

2023年度 日臨技 首都圏支部・関甲信支部 医学検査学会(第59回)

プログラム

「温故知新」

～技と知識の伝承・熱い2日間～

■ 開催期 日：令和5(2023)年**11**月**25**日(土)、**26**日(日)

■ 会 場：パシフィコ横浜アネックスホール
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

■ 学 会 長：芹澤 昭彦(東海大学医学部付属病院)

■ 実行委員長：押田 好美(北里大学病院)

■ 副実行委員長：佐藤 泰之(横浜市立大学附属病院)

■ 学 会 H P：<https://web.apollon.nta.co.jp/kanagawa2023/>



主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会



cobas® t 711

血液凝固分析装置

High Speed

検査にさらなる
スピードを。

High Quality

精度の高い
検査品質の確立を。

High Efficiency

効率的な検査で
業務改善を。



迅速性と品質、効率性の改善にコバスが応えます。

試薬の自動調製のスケジューリング

曜日・時間・残テスト数から、試薬の自動調製を多彩に実現します。

メンテナンスのスケジューリングを実現 (BOD: Beginning of the day)

日々のデイリーメンテナンスは、
スケジューリングにより自動的に実施します。
(注) 週/月間メンテナンスは別途必要です。

Non ストップオペレーション

キュベット、洗浄液・廃液、そして試薬まで、
測定を止めることなく交換・廃棄が可能。
給排水はダイレクト/タンクどちらの方式も選択できます。

販売名：コバス t711 製造販売届出番号：13B1X00201000074

COBAS and COBAS T are trademarks of Roche.
©2018 Roche

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70
http://www.roche-diagnostics.jp
カスタマーソリューションセンター ☎ 0120-600-152

Find out more on
cobas.com

cobas®



一般社団法人神奈川県臨床検査技師会
2023年度日臨技 首都圏支部・関甲信支部医学検査学会（第59回）

学会長 芹澤 昭彦

2023年度日臨技 首都圏支部・関甲信支部医学検査学会（第59回）を開催するにあたり、担当技師会である一般社団法人神奈川県臨床検査技師会を代表いたしましてご挨拶申し上げます。

本学会は、「温故知新～技と知識の伝承・熱い2日間～」と題させていただきました。近年の臨床検査業務におきましては、われわれの生活様式や医療体制を一変させたコロナ感染症における新規検査をはじめ、医療技術のAI化、がんゲノム医療などその検査技術の進歩は日々加速度的に進んでおります。私たち臨床検査技師の使命として、その新たな技術や知識を習得する事も重要であります。日々の業務においては、最新の技術や知識だけでは、解決できない「問題」や「気づき」などあり、その根本にあるのは、基礎や基本的な知識や技術習得も大切だと我々は考えております。本学会では、基礎的な内容を中心にさらに最新の知見を融合したプログラム構成を考えており、経験や知識をお持ちの技師の皆さまをはじめ、特に今までコロナ対策で現地参加ができなかった多くの若手の技師の皆さまに参加していただき、共(友)に、故(ふるき)を温(たずねて)新しきを学べる有意義な「熱い2日間」の学会開催をめざしてまいります。

学会場「パシフィコ横浜 アネックスホール」は、三方を開放感に満ちたガラス壁で囲まれ、横浜港を一望できる最高のロケーションで皆さまをお迎えいたします。明るい解放的な場で、首都圏支部・関甲信支部の会員の皆さまと一緒に臨床検査技師の明るい未来について考えてまいりたいと思います。また、開催地である横浜は、開港以来、海外の玄関口として、横浜が発祥の地とされる史跡や産業・文化などに触れられる建物・施設や食べ物もあり、美しい港と最先端の観光施設や世界最大の中華街なども併せて観光の温故知新も楽しんでいただければ嬉しく思います。

本学会では、市民公開講演（特別講演）をはじめ日臨技企画・神臨技企画のほか、教育セミナー、シンポジウム、ランチョンセミナーなど多くの企画を用意しており、参加くださいました皆さまにとって有意義な場となるよう努めてまいります。

医学の将来や人々の健康をとともに担っていく各団体、企業の皆さまに積極的にご協力いただき、本学会を成功に導いていただければ幸いに存じます。



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

代表理事 会長 **宮島 喜文**

本学会が、一般社団法人神奈川県臨床検査技師会の芹澤昭彦会長の下で、メインテーマ「温故知新～技と知識の伝承・熱い2日間～」として開催されますことを会員の皆様とともにお慶び申し上げます。

また、平素より一般社団法人日本臨床衛生検査技師会（以下、日臨技と略す）の活動に、ご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和5年5月8日以降は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが、5類感染症に移行され、国内においては社会・経済活動が再開され、コロナ禍前の状況に戻つつあります。

日臨技においても、5月には第72回日本医学検査学会（高崎）を開催し、6月には創立70周年記念式典を挙げるなど関係者が一堂に会する行事も行いました。

ここ数年、コロナ禍において中止あるいは規模を縮小した形式での開催を余儀なくされていたこの支部学会も、今年は多くの会員・関係者が集い、開催できるものと喜んでおります。対面での最新の研究成果の発表や、活発な討議を始め、交流会で親睦を深めることにも大変意義があり、主催者としても例年にも増して期待を寄せるところです。

さて、我が国はコロナ禍の中で以前にも増して、少子・高齢化が進行しました。更には、最近、経済活動が活発となり、企業などにおいては求人も増えています。しかし、この先の人口の将来予測では、人口減少が加速し、2040年頃には高齢者人口がピークを超えることから、医療・介護の需用も減少することが予測されています。医療の需用は患者数の減少でもあり、当然検査数の減少にも繋がります。更には、最近の「臨床検査技師数の需用と供給に関する研究」によれば、7、8年後には臨床検査技師が過剰になると指摘されており、厳しい状況を迎えています。

日臨技としては、今まで進めてきたタスク・シフト/シェアなど、主要事業を進めるとともに、次世代の臨床検査業界を担う人材育成を主眼とした取り組みも強化していきます。

この学会は担当県実行委員会の中心に、時勢に即した特色ある企画と、円滑な運営で進められ、会員の皆様への最新の情報提供と研究成果を発表する身近な学会として期待されています。

本学会の盛会を祈念するとともに、運営するにあたりご尽力をいただきました芹澤昭彦会長、押田好美実行委員長をはじめ、神奈川県臨床検査技師会の皆様に関心より感謝申し上げます。

令和5年7月吉日



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

首都圏支部 支部長 杉岡 陽介

2023年度日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（第59回）が一般社団法人神奈川県臨床検査技師会の芹澤昭彦会長のもとに開催されますことを心からお喜び申し上げます。

本学会はコロナ禍からの企画スタートではありましたが、その後、新型コロナウイルスは5類へ移行し各地で学会やイベントがリアルに現地開催されるようになり、インバウンドも戻りつつある昨今で、開催規模や会場の確保など多くの課題がある中、実務員の皆様には大変な苦労があったと思われまます。改めて開催に携わっていただいた全ての皆様の尽力に心から感謝申し上げます。

さて、本学会のメインテーマは「温故知新」、サブテーマとして～技と知識の伝承・熱い2日間～とされております。この言葉は、過去の経験や知識を活かしつつ、新しい知識やアイデアを得る重要性を現しています。昨今話題の生成AIやそれを伴ったシステム化などネット検索で多くの情報を簡単に取得できるようになり“知新”にとっては非常に便利な世の中になりました、と同時に“温故”の重要性が薄れつつあるような時代になっているように思われます。我々臨床検査技師は、失われつつ、見逃されつつある技と知識“温故”を改めて見直し、それを伝承し、生成AIなどの新しき知識と技術を知り、“温故”と“知新”を融合させ“今この時こそ未来と呼ぶのだろう”と言われるような熱い2日間を横浜の地でベテランから若手技師までが共に楽しめる事を期待いたします。

現在、各都道府県においてタスク・シフト/シェアに関する厚生労働省指定講習会が開催されております。この講習会は臨床検査技師国家資格の付随事項となり受講によって業務実施が法的に可能となります。したがって受講しなければ業務に当たれず、法改正された業務が実施できない中途半端な技師となってしまいます。臨床検査技師として“知新”の部分です、新しい知識を得られるよう講習会の受講をお願いいたします。

最後に、本学会開催にあたり芹澤学会長をはじめ、押田実行委員長その他、多くの実行委員の皆様や機器展示、機器セミナーなどを企画運営いただいた賛助会員の皆様の尽力に改めて感謝をいたすとともに、ここに開催される第59回日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会が皆様にとって有意義なものとなり、「温故知新」を知り、さらに臨床検査の進歩につながることを祈念し、挨拶とさせていただきます。

以上



一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

関甲信支部 支部長 **林 和樹**

第59回を迎える日臨技首都圏支部・関甲信支部医学検査学会が、一般社団法人神奈川県臨床検査技師会の担当のもとで横浜市にて開催されますことにお喜びを申し上げますとともに、コロナ禍5類移行後の慎重な判断が必要とされる大変な状況の中で開催までご尽力をいただきました芹澤昭彦学会長をはじめとする一般社団法人神奈川県臨床検査技師会の皆様に心より感謝申し上げます。

今学会のテーマは「温故知新～技と知識の伝承・熱い2日間～」とのことであり、これまでの70年という長い年月をかけて培ってきた技と技術をもう一度見つめ直すことの出来る学会になるものと期待しております。2024年度から施行される医師の働き方改革に伴い、医療法・臨床検査技師等に関する法律の一部改正により、医師から臨床検査技師へのタスクシフト/シェアが求められる中で、これから先、我々臨床検査技師が新たな時代に向けて何をすべきか、会員相互で理解を深める必要に迫られています。

さて、本学会では特別講演として二つの市民公開講演が準備されており、開催地である神奈川県から「脅威の唾液健康パワーを高めて健康長寿」と題して神奈川歯科大学の榎木恵一先生にご講演いただきます。また、鳥取大学の浦上克哉先生には認知症予防について豊富なご経験を交えてご講演いただく予定です。これ以外にも「じんりんぎ大学校」として英会話講座などの企画や、初級者を対象とした教育講演、恒例にもなった研究班毎のシンポジウムなど初心者からベテランの方まで楽しんでいただける内容となっています。特にここ数年のコロナ対策のために現地参加が出来なかった若手技師の方々には初めての支部学会になるかもしれませんので、是非、ご参加いただいて Web 研修では味わえない雰囲気を経験していただきたいと思います。

結びとなりますが、本学会が検査技術の向上と会員相互の交流の場として、参加者皆様にとって実り多き学会となることを祈念し、また、今学会の開催にあたり多大なご尽力をいただいた芹澤学会長、押田実行委員長をはじめとする神奈川県臨床検査技師会の皆様に改めて感謝を申し上げますとともに、ご理解ご協力をいただいた関係各位並びに賛助会員の皆様に厚く御礼を申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。

以上

2023 年度日臨技 首都圏支部・関甲信支部医学検査学会（第 59 回）

プログラム集

令和 5（2023）年 11 月 25 日（土）・26 日（日）

目 次

1. ご挨拶	1
2023 年度日臨技 首都圏支部・関甲信支部医学検査学会（第 59 回）学会長	
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 代表理事 会長	
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 首都圏支部 支部長	
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 関甲信支部 支部長	
2. 会場のご案内	7
3. 会場案内図	8
4. 示説・展示会場案内図	9
5. 学会日程表	10
6. 運営のお知らせ	14
7. 開催地・学会長一覧	20
8. 一般演題座長一覧	21
9. 都道府県別演題数一覧	22
10. 協賛企業一覧	23
11. 特別企画プログラム	25
12. 一般演題プログラム	34
13. 実行委員名簿	42
14. 実務委員名簿	43
15. 編集後記	44

会場のご案内

・パシフィコ横浜アネックスホール 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1



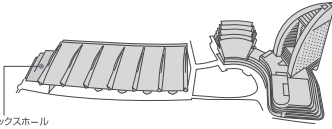
各種ご案内

●交通のご案内 How to get to PACIFICO Yokohama

By Train	渋谷駅 Shibuya Sta. JR東横線 特急-みなとみらい線 30分 Tokyo Tokyō Line / Limited Express (Direct to Minatomirai Line) 30min.	横浜駅 Yokohama Sta. 徒歩 3分 on foot 3min.	みなとみらい線 Minatomirai Line 徒歩 3分 on foot 3min.	みなとみらい駅 Minatomirai Sts. 徒歩 3分 on foot 3min.	
	東京駅 Tokyo Sta. JR東海道線 25分 JR Tokaidō Line 25min.				みなとみらい線 3分 Minatomirai Line 3min.
	新横浜駅 Shin-Yokohama Sta. JR横浜線 3分 JR Yokohama Line 3min. 京浜東北線 7分 Keihin-Tohoku Line 7min. 横浜市営地下鉄 7分 Yokohama Subway 7min.				横浜駅 7分 by Taxi 7min.
By Bus	成田空港 Narita Airport JR成田エクスプレス 90分 JR Narita Express 90min. リムジンバス (パシフィコ横浜行きは120分) Airport Limousine Bus (120min. for PACIFICO YOKOHAMA) 90min.	横浜駅 Yokohama Sta. 徒歩 3分 on foot 3min.	みなとみらい線 3分 Minatomirai Line 3min.	みなとみらい駅 徒歩 3分 Minatomirai Sts. on foot 3min.	
	羽田空港 Haneda Airport 京浜急行 24分 Keikyū Express 24min. リムジンバス 30分 Airport Limousine Bus 30min.				YCAT (新羽田ターミナル) 7分 by Bus 7min. YCAT (横浜駅 Air Terminal) 5分 by Taxi 5min.
	リムジンバス (パシフィコ横浜行きは35分) Airport Limousine Bus (35min. for PACIFICO YOKOHAMA)				YCAT (横浜駅 Air Terminal) 7分 by Taxi 7min. タクシー 35分 by Taxi 35min.
By Car	[東京方面より] [From Tokyo] 首都高速 横浜公園方面 Metropolitan Expressway Toward Yokohama Park, Kanagawa Route 1 Yokohane Line 湾岸線 (ベイクォーター経由) 横浜方面 Toward Yokohama (via Bay Bridge), Bay Shore Route B&K-1 [関西・中部方面より] [From Kansai or Chubu]	YCAT (横浜駅 Air Terminal) 徒歩 3分 on foot 3min.	みなとみらい線 3分 Minatomirai Line 3min.	みなとみらい駅 徒歩 3分 Minatomirai Sts. on foot 3min.	
	東名高速横浜羽田IC 約15分 Tokaido Expressway, Yokohama Haneda IC 約15min. 狩場IC 約10分 Kariba IC Toward Yokohama 京浜東北線(3号 狩場線横浜方面) 約10分 Keihin-Tohoku Line, Kanagawa Route 3 Kariba Line, 10min.	YCAT (横浜駅 Air Terminal) 徒歩 3分 on foot 3min.	みなとみらい線 3分 Minatomirai Line 3min.	みなとみらい駅 徒歩 3分 Minatomirai Sts. on foot 3min.	

パシフィコ横浜
PACIFICO
YOKOHAMA

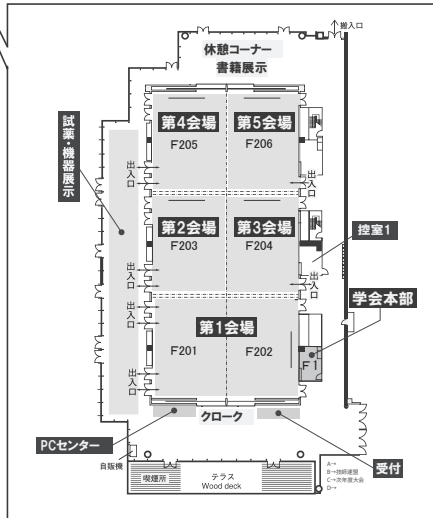
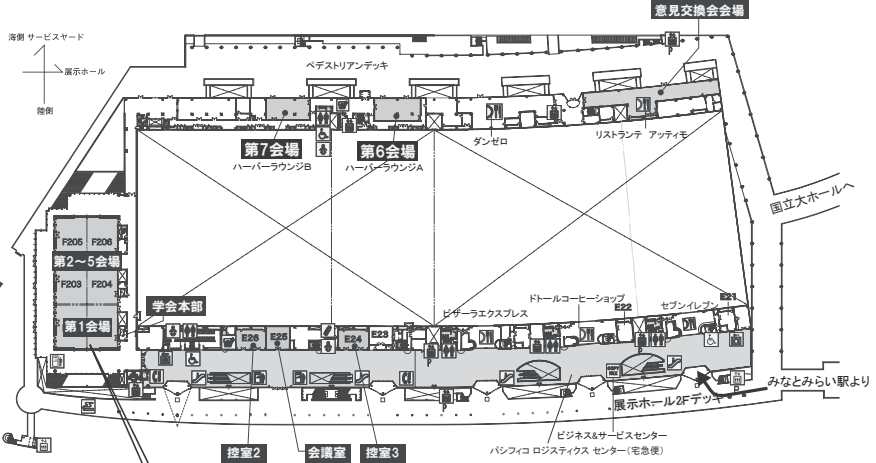
会場案内図



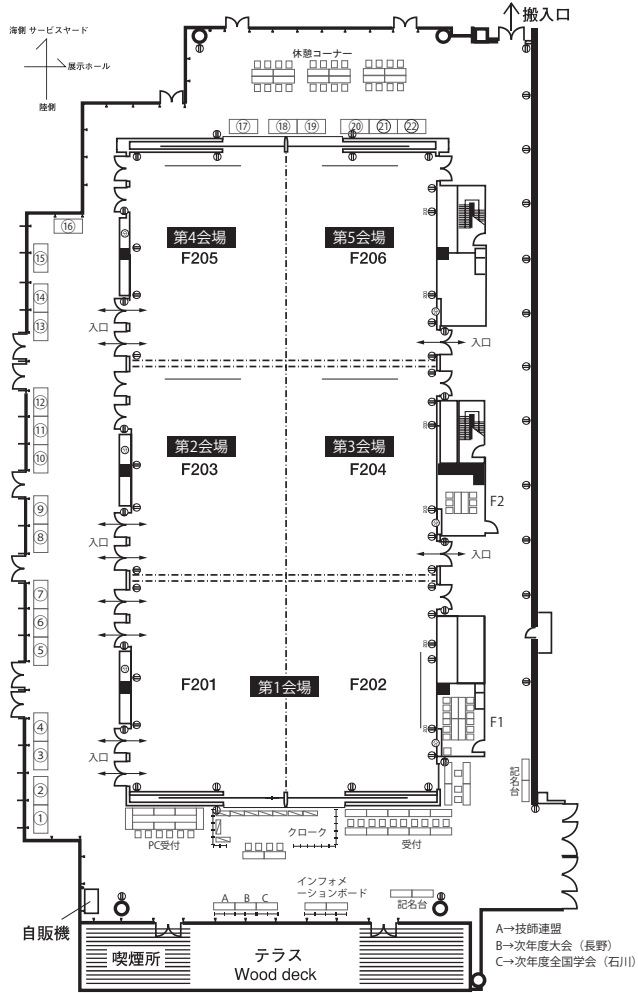
アネックスホール
Annex Hall

アネックスホール
Annex Hall

各種ご案内



示説・展示会場 案内図



各種ご案内

小間番号	出展社名
1	アークレイマーケティング株式会社
2	アジレント・テクノロジー株式会社
3/4	ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社
	アボットジャパン合同会社/アボットダイアグノ
5	ティクスメディカル株式会社
6	栄研化学株式会社
7	東ソー株式会社
8	キヤノンメディカルシステムズ株式会社
9	株式会社常光
10	塩野義製薬株式会社
11	ルミラ・ダイアグノスティクス・ジャパン株式会社

小間番号	出展社名
12	株式会社タイヨウ
13	株式会社タウンズ
14	日本ターナー株式会社
15	日本電子株式会社
16	ノーベルファーマ株式会社
17	ピオメリュージャパン株式会社
18	富士フイルム和光純薬株式会社
19	村角工業株式会社
20	ベックマン・コールター株式会社
21/22	ライカマイクロシステムズ株式会社

学会日程表（1日目）

11月25日（土）

受付・PCセンター・クローク			第1会場	第2会場	第3会場
			F201+F202	F203	F204
10:00					
10:30~16:00 受付	10:30~17:00 クローク	10:30~16:00 PCセンター			
11:00			開会式		
12:00			11:15~12:15 日雇技企画Ⅰ 会長高岡講演 「2023年、臨床検査技師の将来を 考える」 宮島 喜文	11:15~12:15 教育セミナー1 病理細胞部門	11:15~12:15 シンポジウム1 微生物
13:00			12:30~13:30 ランチョンセミナー1 ロシュ・ダイアグノスティクス 株式会社	12:30~13:30 ランチョンセミナー2 シーマンスヘルスケア・ ダイアグノスティクス株式会社	12:30~13:30 ランチョンセミナー3 ミナリスメディカル株式会社
14:00			13:30~15:00 神臨技企画Ⅰ 『医療安全セミナー』	13:35~14:35 教育セミナー2 臨床生理	13:35~14:55 一般演題 【臨床化学・ 免疫・血清①】 演題番号15~22
15:00				14:40~15:40 教育セミナー3 臨床微生物	15:00~16:10 一般演題 【臨床化学・ 免疫・血清②】 演題番号23~29
16:00			15:10~16:40 市民公開講演Ⅰ 「もうツバとは呼ばせない -脅威の唾液健康パワーを 高めて健康長寿-」 榎木 恵一	15:45~16:45 教育セミナー4 輸血細胞治療	
17:00					
18:00			17:00~19:00 情報交換会（懇親会） リストランテ アツティモ		
19:00					

各種ご案内

	第4会場	第5会場	第6会場	機器展示	本部	控室1	控室2	会議室	控室3
	F205	F206	ハーバーラウンジA		F1	F2	E26	E25	E24
10:00									
11:00									
12:00	11:15~12:25 一般演題 【一般】 演題番号1~7	11:15~12:25 一般演題 【血液】 演題番号8~14							
13:00	12:30~13:30 ランチョンセミナー4 積水メディカル 株式会社	12:30~13:30 ランチョンセミナー5 アジレント・テクノロジー 株式会社							
14:00	13:35~14:35 一般演題 【チーム医療】 演題番号30~35	13:35~14:35 一般演題 【管理・教育】 演題番号36~41	13:35~15:35 ハンズオン セミナー	10:30~ 16:45 機器展示	学会本部		日臨床控室 / 実務委員控室		
15:00	14:40~15:40 一般演題 【病理・細胞・遺伝子】 演題番号42~47	14:40~15:40 シンポジウム2 血液	「超音波 ハンズオン」			13:00~ 17:00 公開講座 講師控室		14:30~16:30 調理学支部 幹事会	14:00~ 14:15 1都8県 会長会議
16:00		15:45~16:45 シンポジウム3 生理						15:30~16:30 連絡会議	15:00~ 16:00 「英会話 講座」
17:00									
18:00									
19:00									

学会日程表（2日目）

11月26日（日）

受付・PCセンター・クローク			第1会場	第2会場	第3会場
			F201+F202	F203	F204
8:00					
8:15~ 14:45 受付	8:15~ 18:00 クローク	8:15~ 14:45 PCセン ター			
9:00			8:50~9:50 シンポジウム4 染色体・遺伝子	8:50~9:50 教育セミナー5 臨床検査総合	8:50~9:50 一般演題 【微生物①】 演題番号48~53
10:00			9:55~10:55 シンポジウム5 病理・細胞	9:55~10:55 教育セミナー6 臨床血液	9:55~10:55 一般演題 【微生物②】 演題番号54~59
11:00			11:00~12:00 シンポジウム6 生物化学分析	11:00~12:00 教育セミナー7 染色体・遺伝子	11:00~12:00 一般演題 【微生物・情報システム】 演題番号60~65
12:00					
12:05~13:05			12:05~13:05 ランチョンセミナー6 ファイザー株式会社	12:05~13:05 ランチョンセミナー7 アポットジャパン合同会社	12:05~13:05 ランチョンセミナー8 シスメックス株式会社
13:00					
14:00				13:10~14:10 教育セミナー8 臨床一般	13:10~14:10 教育セミナー9 生物化学分析
14:00~15:30			14:00~15:30 市民公開講演Ⅱ 「科学的に正しい認知症予 防に取り組もう」 浦上 克哉	14:15~15:15 シンポジウム8 一般検査	
15:00					
			閉会式		
16:00					

各種
案内

	第4会場	第5会場	第6会場	機器展示	本部	控室1	控室2	会議室	控室3
	F205	F206	ハーバーラウンジA		F1	F2	E26	E25	E24
8:00									
9:00	8:50~9:50 一般演題 【生理①】 演題番号66~71	9:00~10:00 日臨技企画Ⅱ 「品質保証施設認証制度」 講師:神山 清志		9:00~ 14:00 機器展示	学 会 本 部		日 臨 技 控 室 / 実 務 委 員 控 室	10:00~ 11:00 官 報 編 文 部 幹 事 会	
10:00	9:55~10:55 一般演題 【生理②】 演題番号72~77								
11:00	11:00~12:00 一般演題 【生理③】 演題番号78~83	10:30~12:00 日臨技企画Ⅲ 「学生フォーラム」							
12:00	12:05~13:05 ランチョンセミナー9 H.U.フロンティア株式会社/ 株式会社エスアールエル/ 富士ビデオ株式会社	12:05~13:05 ランチョンセミナー10 塩野製菓株式会社							
13:00	13:10~14:10 シンポジウム7 情報システム	13:10~13:50 一般演題 【輸血】 演題番号84~87				10:00~ 16:00 公 開 講 座 講 師 控 室		11:00~ 14:00 ラン チ ョ ン セ ミ ナ ー 講 師 控 室	
14:00		14:00~15:00 シンポジウム9 輸血							
15:00									
16:00									

運営のお知らせ

I. 学会へ参加される方へ

1. コロナ感染対策について

会場内における感染予防につきましては十分に留意致しますが、参加の皆様におかれましてはマスク着用など感染予防にご協力ください。

2. 学会参加費

	日臨技会員	非会員 (臨床検査技師)	非会員 (他職種)	賛助会員
学会参加費	5,000 円	15,000 円	15,000 円	5,000 円

* 非会員 (臨床検査技師) : 臨床検査技師でありながら日臨技の非会員

* 非会員 (他職種) : 医師、看護師、その他コメディカル

* 学生 : 無料 (神奈川県臨床技師会の事務局へ学校単位で事前申込となります。)

意見交換会 5,000 円

学生はランチョンセミナーの利用はできません。

3. 受付

・事前参加登録会員の方

会員証と郵送いたしました参加証をご持参いただき「事前参加登録受付」へお越しください。

生涯学習教育研修履修点数申請し、コンgresバックをお受け取りください。

・当日参加登録会員の方

会員証をご持参し、「当日参加登録受付」へお越しください。

参加費をお支払い後、生涯学習教育研修履修点数申請し、参加証とコンgresバックをお受け取りいただき、記名台にてご記入をお願いいたします。

・非会員・賛助会員・学生の方

「非会員・賛助会員受付」へお越しください。参加費をお支払い後、参加証とコンgresバックをお受け取りいただき、記名台にてご記入をお願いいたします。

尚、ネームホルダーは記名台よりお持ちください。

受付場所 パシフィコ横浜 アネックスホール 2F フォワイエ

受付時間

11月25日(土) 10:30～16:00

11月26日(日) 8:15～14:45

4. 注意事項

- ① 生涯教育点数付与を行いますので、会員証は必ずご持参し提示してください。
- ② 受付開始時は混雑が予想されますので余裕をもってご来場ください。
- ③ 会場内は、「学会参加証」をネームホルダーに入れ、常に明示できる状態にしておいてください。
(学生の方についても、必ず「学生証」が明示できる状態にしてください)

Ⅱ．発表者、座長および司会者の方へ

1. 一般演題・教育セミナー・シンポジウム発表者の方へ

一般演題は口演形式で行います。必ず、受付で参加登録を済ませてから、アネックスホール2Fフォワイエ「PCセンター」にお越しください。

1) 発表データの作成・持ち込みについて

- ・スクリーンは1面で、PC（パソコン）による発表のみとなります。
- ・スライドプロジェクタやOHP、VTR/DVDデッキ等の準備はいたしていません。
*発表データの作成については下記の点にご注意ください。
- ・発表可能なデータ形式は、次の通りとさせていただきます。OS…Windows10
- ・Macintoshで作成のデータは、PC本体をお持ちください。
- ・アプリケーション…MicrosoftPowerPoint2013/2021
- ・動画ファイル…WindowsMediaPlayerで再生可能なデータ
※特殊な動画コーデックをご利用にならない様にご注意ください。
- ・スライド比率は「16：9」を推奨いたします。
- ・画面レイアウトのバランス異常や文字化けを防ぐために、OS標準フォントをご使用ください。
※MS明朝/MSゴシック/MSP明朝/MSPゴシック/TimesNewRoman/Centuryなど
- ・本会でお持ち込み可能なメディアは、USBフラッシュメモリーのみです。
- ・プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクされている場合は、必ず元のデータを同じフォルダに保存してお持ちください。
- ・ファイル名は、「(セッション名)(講演者名)(例：O-01_横浜 太郎)」としてください。
- ・会場のPCへのウイルス感染を防ぐために、必ずウイルス定義データを最新のものに更新した状態のセキュリティソフトで、事前にメディアのウイルスチェックを行ってください。
- ・PC受付では、セキュリティソフトを更新し、万全を期しておりますが、ウイルスに定義されていない未知のウイルスに感染する場合がございますので、ご了承ください。
- ・お預かりしたデータは、講演会場内のPCに一旦保存し、本会終了後責任をもって消去いたします。
- ・PC持ち込みに関して、特別な理由がある以外（動画再生に不安のある方等）は、PC持ち込みでの発表は許可できませんのであらかじめご了承ください。やむを得ずPCを持ち込む際は、下記の点にご留意ください。
- ・液晶プロジェクターとの接続には、HDMIコネクターが必要となります。
- ・PC本体の外部出力モニター端子の形状を必ず確認し、必要な場合は専用の接続端子をお持ちください。・スクリーンセーバーならびに省電力設定は、予め解除しておいてください。

- ・ PC アダプターは、必ず各自でお持ちください。
- ・ 万一の場合に備え、必ずバックアップ用のデータ（USB フラッシュメモリーに保存したもの）をお持ちください。

＊利益相反（COI）について

演題発表にあたり、内容が利益相反に該当する場合、スライド内に必ず明記をお願いいたします。また、利益相反に該当しない場合はその旨を明記くださいますようお願いいたします。

2) 発表データの受付について

発表開始の 60 分前（朝一番のセッションは 30 分前）までに PC センター（パシフィコ横浜 アネックスホール 2 F フォワイエ）にて、データの受付・試写をお済ませください。

PC 受付時間

11 月 25 日（土） 10：30～16:00

11 月 26 日（日） 8：15～14:45

- ・ 試写において、持参したデータおよびバックアップデータも動作せず修復できなかった場合は、スライドなしで発表していただきます。発表者の責任において仕様に合致したデータの作成をお願いします。

3) 発表について

- ・ 発表は、ご自身で演台上のマウスまたはキーボードを操作して行ってください。
 - その他、演台にはレーザーポインター・計時回線（タイムキーパー）をご用意しております。
 - ・ 発表時間は、1 演題につき発表 6 分、質疑 3 分、計 9 分以内です。発表時間終了 1 分前に黄色ランプ、終了時に赤ランプでお知らせしますので、時間厳守をお願いします。
- ※企画演題の発表時間は、座長の指示に従って下さい。

2. 公開講演・ランチョンセミナー講師の方へ

総合受付（パシフィコ横浜アネックスホール 2 F フォワイエ）までお越しください。

公開講演・特別講演・ランチョンセミナーはすべて口演発表で行います。

発表データはアネックスホール 2 F フォワイエ（PC センター）にてお預かりします。USB での持ち込み及び PC の持ち込みは可能です。マッキントッシュの場合、ご自身の PC と接続の映像ケーブルを必ずご持参ください。

3. 座長・司会の方へ

受付で参加登録後、「座長・司会受付」にお声をかけてください。発表会場の右前部に次座長・司会者席を設けます。前座長・司会者登壇時に着席してください。

一般演題の発表時間は「座長による演題紹介が開始された時」からカウントします。座長は、発表が延長した場合には途中でも「そろそろまとめてください」と声をかけてください。

担当する演題の発表時間を厳守し円滑な進行にご協力ください。

4. 追加発表、質疑応答について

本学会では一般演題の追加発表は認めておりません。

質疑応答に関しては座長の指示に従い、所属・氏名を述べてから発言してください。また、質疑時間を有効に利用するために、質疑内容は要点をまとめて簡潔に述べてください。マイク設置場所への速やかな移動にもご協力ください。

Ⅲ．学会案内

1. クローク

パシフィック横浜アネックスホール2F（フォワイエ）に設置します。

貴重品のお預かりはお断りします。

お預かりは当日限りとしますので、当日の閉鎖時間までに必ずお引き取り下さい。

お預かり時間

11月25日（土） 10：30 ～ 17：00

11月26日（日） 8：15 ～ 16：00

2. 駐車場

会場駐車場（有料）には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい。

3. 喫煙及び飲食

発表会場内は禁煙です。会場の施設内に喫煙コーナーがありますので、こちらをご利用ください。また、発表会場での飲食はランチョンセミナーを除き禁止いたします。

4. 携帯電話など

会場内に入場する際には、必ずマナーモードにしてください。学会の進行の妨げや、その他の参加者の迷惑にならないようご注意ください。

5. 次回学会 RP コーナー

次回学会（長野県担当）の宣伝ブースを展示会場内に設置しますのでお立ち寄りください。

6. ランチョンセミナー

・事前申し込みをされた方

参加証と一緒にランチョンチケットが郵送されております。当日、会場にてスタッフにお渡しください。尚、お忘れになった場合ならびに講演開始5分を過ぎた場合は無効となり聴講いただけない場合がありますのでご注意ください。

・当日受付について

事前受付終了後に残席がございました場合、アネックスホール2F（フォワイエ）にて当日チケットを配布いたします。

また、講演開始5分を過ぎてキャンセル席があった場合、チケットなしで入場可能とさせていただきますので各会場入り口でお並びください。

開催地・学会長一覧

回	年度	担当技師会	会場	学会長
第1回	1964年度	千葉県	東京大学伝染病研究所	木村長雄
第2回	1965年度	埼玉県	東京大学伝染病研究所	本野郁賢
第3回	1966年度	群馬県	前橋市水道会館	山田賢治
第4回	1967年度	神奈川県	横浜市開港記念会館	原藤賢定
第5回	1968年度	茨城県	県民文化センター	佐藤正吉
第6回	1969年度	東京都	東大医科研・国立公衆衛生院	野村正顕
第7回	1970年度	栃木県	宇都宮福祉会館	高橋原貞夫
第8回	1971年度	長野県	松本市民会館	木塩村芳郎
第9回	1972年度	山梨県	山梨県民会館	小沢尚夫
第10回	1973年度	千葉県	県教育会館・職員会館	吉岡稔蔵
第11回	1974年度	埼玉県	浦和市市民会館	星野茂
第12回	1975年度	群馬県	群馬県民会館	高橋成治
第13回	1976年度	茨城県	水戸市民会館	中井川昭一
第14回	1977年度	神奈川県	神奈川県立衛生短期大学	秋山和昭
第15回	1978年度	東京都	笹川記念会館	佐藤藤和
第16回	1979年度	栃木県	小山市文化センター	青木山
第17回	1980年度	山梨県	山梨大学工学部	有林昇
第18回	1981年度	長野県	松本市民会館	宇野幸春
第19回	1982年度	千葉県	木更津市民会館	野沢高孝
第20回	1983年度	埼玉県	蕨市民会館	須永清
第21回	1984年度	群馬県	群馬県民会館	三宅一夫
第22回	1985年度	神奈川県	小田原女子短期大学	甲斐光幸
第23回	1986年度	茨城県	県民文化センター	軍司斐嶋
第24回	1987年度	東京都	サンシャインシティー	甲斐嶋家
第25回	1988年度	栃木県	グリーンパレス	川住勝士
第26回	1989年度	山梨県	シティプラザ紫玉苑	原川明郎
第27回	1990年度	長野県	長野県民文化会館	古池嘉郎
第28回	1991年度	千葉県	幕張メッセ国際会議場	佐野光清
第29回	1992年度	埼玉県	大宮ソニックシティ	中原好子
第30回	1993年度	群馬県	グリーンロード前橋	原文節
第31回	1994年度	神奈川県	パシフィコ横浜	鈴木木子
第32回	1995年度	茨城県	県民文化センター	佐々木喬
第33回	1996年度	東京都	北とびあ	横澤光忠
第34回	1997年度	栃木県	栃木総合文化センター	加藤丸
第35回	1998年度	長野県	長野県松本文化会館	加藤亮佳
第36回	1999年度	山梨県	甲府市総合市民会館	金川二郎
第37回	2000年度	千葉県	幕張メッセ国際会議場	川島徹一
第38回	2001年度	埼玉県	埼玉県県民健康センター	原繁
第39回	2002年度	群馬県	群馬県民会館	館野誠
第40回	2003年度	神奈川県	パシフィコ横浜	古木量一郎
第41回	2004年度	茨城県	つくば国際会議場	鈴木悦一
第42回	2005年度	東京都	タワーターミナル船堀	岩井行
第43回	2006年度	栃木県	鬼怒川ホテルニュー岡部	西見博
第44回	2007年度	長野県	軽井沢プリンスホテルウェスト	滝野通
第45回	2008年度	山梨県	アビオ甲府	細萱茂実
第46回	2009年度	千葉県	幕張メッセ国際会議場	森重彦
第47回	2010年度	埼玉県	大宮ソニックシティ	砂川進
第48回	2011年度	群馬県	前橋市民文化会館	深澤恵治
第49回・ 首都圏支部第1回	2012年度	神奈川県	ワークピア横浜・産業貿易センター	齊藤幸弘
第50回	2013年度	茨城県	つくば国際会議場	直井芳二
首都圏支部第2回	〃	東京都	KFCホール	下羽安夫
第51回	2014年度	栃木県	きぬがわホテル三日月	羽宮文夫
首都圏支部第3回	〃	千葉県	かずさパーク	梅角安敏
第52回	2015年度	長野県	JA長野野県ビル	村山範一
首都圏支部第4回	〃	神奈川県	パシフィコ横浜アネックスホール	横山行紀
第53回	2016年度	山梨県	セレス甲府・アビオ	横山智彦
第54回	2017年度	埼玉県	ラフレさいたま	津田聡一郎
第55回	2018年度	群馬県	ホテルメトロポリタン高崎・ヤマダ電機ABI11高崎	林和樹
第56回	2019年度	東京都	秋葉原UDX	原田典明
第57回	2021年度	茨城県	Web開催	池澤剛二
第58回	2022年度	栃木県	栃木総合文化センター	内田雄昭
第59回	2023年度	神奈川県	パシフィコ横浜アネックスホール	芹澤昭彦

各種ご案内

2023年度日臨技 首都圏支部・関甲信支部医学検査学会（第59回）

一般演題座長一覧

分野	担当演題	座長氏名	所属	都県
一般	1-4	笠原 実智代	済生会横浜市南部病院	神奈川
	5-7	塚原 祐介	東京女子医科大学病院	東京
血液	8-11	原 雅史	聖マリアンナ医科大学病院	神奈川
	12-14	甲田 祐樹	東京医科歯科大学病院	東京
臨床化学 免疫・血清	15-18	宇佐美 陽子	信州大学医学部附属病院	長野
	19-22	古屋 良太	山梨厚生病院	山梨
	23-26	石井 隆浩	杏林大学医学部付属病院	東京
	27-29	枝松 清隆	藤沢市民病院	神奈川
チーム医療 公衆衛生	30-32	栗原 浩子	栃木県立がんセンター	栃木
	33-35	塚原 晃	戸田中央総合病院	埼玉
管理・教育	36-38	梶田 幸夫	桐生厚生総合病院	群馬
	39-41	佐々木 朝海	あずみ病院	長野
病理・細胞 遺伝子	42-44	望月 紀英	東海大学医学部付属八王子病院	神奈川
	45-47	立澤 春樹	前橋赤十字病院	群馬
微生物 ・ 情報 システム	48-50	大野 達也	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	神奈川
	51-53	谷道 由美子	日本大学医学部附属板橋病院	東京
	54-56	大塚 聖也	埼玉医科大学総合医療センター	埼玉
	57-59	瀬川 俊介	千葉大学医学部附属病院	千葉
	60-62	川上 翔	JAとりで総合医療センター	茨城
	63-65	田中 悠一	栃木県済生会宇都宮病院	栃木
生理	66-68	北村 拓郎	茅ヶ崎徳洲会病院	神奈川
	69-71	岡田 耕一郎	川崎幸病院	東京
	72-74	南雲 涼太	埼玉県済生会川口総合病院	埼玉
	75-77	大澤 郁子	亀田総合病院	千葉
	78-80	小山 直美	山梨県立中央病院	山梨
	81-83	安田 正徳	筑波メディカルセンター病院	茨城
輸血	84-87	蓮沼 秀和	東邦大学医療センター佐倉病院	千葉

各種ご案内

都県別演題数一覧

	発表分野	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県	合計
一般演題	微生物	4	1				2	7			14
	免疫血清	1					2	4	1		8
	血液		1					4			5
	臨床化学		2		3		1	1			7
	病理							4			4
	細胞									1	1
	生理	2	3	2	2		2	5		1	17
	一般		1		1			5			7
	公衆衛生		1								1
	輸血	1						3			4
	情報システム							1			1
	遺伝子・染色体				1						1
	管理・運営							1			1
	教育				2		2				5
チーム医療				3	1		1			5	
学生	3			2			1			6	
	総数	11	9	2	14	1	9	37	1	2	86

一般演題 座長	微生物	1	1		1	1	1	1			6
	免疫血清							1	1		2
	血液						1	1			2
	臨床化学						1			1	2
	病理			1				1			2
	細胞										
	生理	1			1	1	1	1	1		6
	一般						1	1			2
	公衆衛生										
	輸血					1					1
	情報システム										
	遺伝子・染色体										
	管理・運営			1							1
	教育									1	1
チーム医療		1		1						2	
学生											
	総数	2	2	2	3	3	5	6	2	2	27

広告掲載企業一覧

アボットジャパン合同会社	デンカ株式会社
株式会社イムコア	東海教育産業株式会社
株式会社エイアンドティー	東ソー株式会社
栄研化学株式会社	ニッターボーメディカル株式会社
株式会社エビデント	ニプロ株式会社
株式会社カイノス	日本光電工業株式会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社	日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
極東製薬工業株式会社 / 東洋紡株式会社	PHC 株式会社
小林クリエイト株式会社	株式会社 ビー・エム・エル
サクラファインテックジャパン株式会社	フェザー安全剃刀株式会社
シーメンスヘルスケア・	富士フィルム和光純薬株式会社
ダイアグノスティクス株式会社	ベックマン・コールター株式会社
株式会社シノテスト	ミナリスメディカル株式会社
島津ダイアグノスティクス株式会社	武藤化学株式会社
第一三共株式会社	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
中外製薬株式会社	YM いちご株式会社
株式会社テクノメディカ	

試薬・機器展示一覧

アークレイマーケティング株式会社	日本電子株式会社
アジレント・テクノロジー株式会社	ノーベルファーマ株式会社
アボットジャパン合同会社 / アボットダイア	バイオメリュージャパン株式会社
グノスティクスメディカル株式会社	富士フィルム和光純薬株式会社
栄研化学株式会社	ベックマン・コールター株式会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社	村角工業株式会社
塩野義製薬株式会社	ライカマイクロシステムズ株式会社
株式会社常光	ルミラ・ダイアクノスティクス・
株式会社タイヨウ	ジャパン株式会社
株式会社タウンズ	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
東ソー株式会社	
日本ターナー株式会社	

ランチョンセミナー協賛企業

アジレント・テクノロジー株式会社

アボットジャパン合同会社

H.U. フロンティア株式会社／株式会社エスアールエル／富士レビオ株式会社

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

塩野義製薬株式会社

シスメックス株式会社

積水メディカル株式会社

ファイザー株式会社

ミナリスメディカル株式会社

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

コンgresバッグ

シスメックス株式会社

学会ネームプレート

株式会社テクノメディカ

ハンズオンセミナー協力企業・団体

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

GEヘルスケアジャパン

株式会社フィリップス・ジャパン

特別企画プログラム

[市民公開講演Ⅰ]

<第1日目 11月25日(土) 15:10～16:40 第1会場 F201・F202 >

司会：芹澤 昭彦 (東海大学医学部付属病院)

「もうツバとは呼ばせない」—脅威の唾液健康パワーを高めて健康長寿—

神奈川歯科大学副学長 / 神奈川歯科大学院

歯学研究科口腔科学講座環境病理学教授

梶木 恵一

[市民公開講演Ⅱ]

<第2日目 11月26日(日) 14:00～15:30 第1会場 F201・F202 >

司会：江成 典子 (神奈川県臨床検査技師会理事)

「科学的に正しい認知症予防に取り組もう」

鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座 教授

浦上 克哉

[日臨技企画Ⅰ] 基調講演

<第1日目 11月25日(土) 11:15～12:15 第1会場 F201・F202 >

司会：芹澤 昭彦 (東海大学医学部付属病院)

「2023年、臨床検査技師の将来を考える」

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 代表理事会長

宮島 喜文

[日臨技企画Ⅱ] 品質保証施設認証制度

<第2日目 11月26日(日) 9:00～10:00 第5会場 F206 >

司会：佐藤 泰之 (横浜市立大学附属病院)

「日臨技 精度保証の方向性」

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 執行理事

神山 清志

[日臨技企画Ⅲ] 学生フォーラム

<第2日目 11月26日(日) 10:30～12:00 第5会場 F206 >

総合司会：吉澤 麗子 (横浜掖済会病院)

◆セッションⅠ

司会：小澤 新 (西湘病院)、馬場 照 (湯河原胃腸病院)

『未来の臨床検査技師』

『教えて！検査技師さん』

一般社団法人 神奈川県臨床検査技師会 企画委員会
 関谷 元幹、小山 理恵、矢野 彩音、金田 航
 麻布大学 生命・環境科学部 臨床検査技術学科
 齊藤 夏月、渡辺 真夏
 北里大学 医療衛生学部 医療検査学科
 上野 薫子、三橋 亮太
 桐蔭横浜大学 医用工学部 生命医工学科 井上 稜凱、田中 千夏
 湘央医学技術専門学校 臨床検査技術学科 小原 若菜、新垣 雛

◆セッション2

『未来の臨床検査技師の皆様へ』

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 執行理事 神山 清志
 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 執行理事 宮原 祥子

[神臨技企画Ⅰ]

< 第1日目 11月25日(土) 13:30~15:00 第1会場 F201・F202 >

司会：藤崎 誠 (富士フィルム健康管理センター)

『医療安全セミナー』

1. 医療安全総論

「臨床検査の医療安全 ー今・昔物語」

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院

(日臨技医療安全委員会 委員長)

根本 誠一

2. 各部門の過去・現在・未来

「生理検査の医療安全」～過去から現在、今やるべきこと～

小牧市民病院 (同委員会 副委員長)

田中 夏奈

「輸血と医療安全」ー温故知新・エラーの原因と対策ー

帝京大学ちば総合医療センター (同委員会 委員)

山本 喜則

「病理検査と医療安全」ーエラー対策から安全文化へー

慶應義塾大学医学部 病理学教室 (同委員会 委員)

鈴木 美那子

[神臨技企画Ⅱ]

< 第1日目 11月25日(土) 15:00~16:00 控室 3 E24 >

司会：大谷 知広 (関東労災病院)

じゅんりんぎ大学校 『英会話講座』

「医療英会話 (Clinical English Conversation) の実践」

横浜労災病院

大藤 均

[ハンズオンセミナー]

<第1日目 11月25日(土) 13:35 ~ 15:35 第6会場 ハーバーラウンジA >

司会: 池田 勇 (済生会横浜市南部病院 中央検査部)

森田 遊 (相模原協同病院 医療技術部臨床検査室)

『超音波ハンズオンセミナー』

腹部領域

東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部 丸山 憲一

相模原赤十字病院 生理検査課 森 貞浩

下肢静脈

東邦大学医療センター大森病院 八鍬 恒芳

循環器領域

北里大学病院 臨床検査部 槇田 喜之

神奈川県立こども医療センター 検査科 齊藤 央

[教育セミナー]

教育セミナー 1 (病理細胞)

<第1日目 11月25日(土) 11:15 ~ 12:15 第2会場 F203 >

司会: 岡村 卓哉 (獨協医科大学埼玉医療センター 病理診断科)

島田 直樹 (聖マリアンナ医科大学病院 病理診断科)

『初心者、初級者向けの基礎講習会』

「固定から包埋」

筑波大学附属病院 病理部 古屋 周一郎

「薄切」

自治医科大学附属 さいたま医療センター 病理部 小島 朋子

「染色」

帝京大学医学部附属溝口病院 臨床病理部 山田 正人

教育セミナー 2 (臨床生理)

<第1日目 11月25日(土) 13:35 ~ 14:35 第2会場 F203 >

司会: 境田 知子 (東京医科大学病院 中央検査部 不整脈センター)

「心電図検査の進め方」 ~正しい技術と知識で検査をしよう!~

社会医療法人河北医療財団 河北総合病院 臨床検査科 高野 小百合

教育セミナー 3 (臨床微生物)

<第1日目 11月25日(土) 14:40～15:40 第2会場 F203 >

司会：工藤 貴之 (さがみ林間病院 臨床検査科)

「微生物検査の新時代 - 従来法と新技術のコラボレーション

質量分析装置や遺伝子機器の活用法と実運用」

君津中央病院 臨床検査科

加地 大樹

教育セミナー 4 (輸血細胞治療)

<第1日目 11月25日(土) 15:45～16:45 第2会場 F203 >

司会：名倉 豊 (東京大学医学部附属病院 輸血部)

「初心者のための輸血検査」

東海大学医学部附属病院 診療技術部 臨床検査技術科 田代 優也

教育セミナー 5 (臨床検査総合)

<第2日目 11月26日(日) 8:50～9:50 第2会場 F 203 >

司会：杉山 嘉史 (横浜市立大学附属市民総合医療センター臨床検査部)

「疫学と統計」 - 地方衛生研究所の役割 -

横浜市衛生研究所 感染症・疫学情報課

青野 実

教育セミナー 6 (臨床血液)

<第2日目 11月26日(日) 9:55～10:55 第2会場 F 203 >

司会：後藤 文彦 (NTT 東日本関東病院 臨床検査部)

「初学者を対象とした血液細胞形態観察の基本的な見方・考え方」

一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 臨床検査科 土屋 達行

教育セミナー 7 (染色体遺伝子)

<第2日目 11月26日(日) 11:00～12:00 第2会場 F 203 >

司会：廣瀬 春香 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 臨床検査部)

「染色体・遺伝子関連検査の基礎からゲノム医療まで」

～検査室の現状と未来への展望～

東海大学医学部附属病院 診療技術部 臨床検査技術科 荒川 聡

教育セミナー 8 (臨床一般)

<第2日目 11月26日(日) 13:10～14:10 第2会場 F 203 >

司会：宮前 香織 (国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 臨床検査科)

「ここまで診療に参画している尿沈渣検査」

— あなたの病院はどうですか —

順天堂大学医療科学部 臨床検査学科 教授

宿谷 賢一

教育セミナー 9 (生物化学分析)

<第2日目 11月26日(日) 13:10～14:10 第3会場 F204 >

司会：枝松 清隆 (藤沢市民病院 臨床検査室)

「明日から自分でできる基礎検討」

北里大学病院 臨床検査部

藤村 善行

[シンポジウム]

シンポジウム 1 (微生物)

<第1日目 11月25日(土) 11:15～12:15 第3会場 F204 >

座長：安達 譲 (北里大学病院 臨床検査部)

S 1-1 「延長培養による検出菌と臨床への影響と貢献」

聖マリアンナ医科大学病院 臨床検査部

大柳 忠智

シンポジウム 2 (血液)

<第1日目 11月25日(土) 14:40～15:40 第5会場 F206 >

座長：長津 知嗣 (千葉県救急医療センター 検査科)

S 2-1 「症例から学ぶ造血器腫瘍」

～血液形態パネルディスカッション～

◆症例提示

藤沢市民病院 臨床検査室

小池 友美

聖マリアンナ医科大学病院 臨床検査技術部

大谷 政樹

◆コメンテーター

防衛医科大学校病院 検査部

中山 智史

自治医科大学附属病院 臨床検査部

渡邊 一枝

シンポジウム 3 (生理)

<第1日目 11月25日(土) 15:45～16:45 第5会場 F206 >

座長：池田 勇 (済生会横浜市南部病院 臨床検査部)

S 3-1 「膵がん診療の現状と新たな展開」

飯田市立病院 消化器内科

岡庭 信司

シンポジウム 4 (染色体・遺伝子)

< 第2日目 11月26日(日) 8:50~9:50 第1会場 F201・F 202 >

座長: 荒川 聡 (東海大学医学部附属病院 臨床検査技術科)

S 4-1 「遺伝子検査の現状と未来」

~検査精度の向上を目指した検査室の取り組み~

横須賀共済病院 中央検査科

立川 聡

S 4-2 「i-densy IS-5320 を用いた JAK2 V617F

/ CALR 遺伝子変異定性検査の導入時検討」

東海大学医学部附属病院 診療技術部 臨床検査技術科

渡部 僚介

シンポジウム 5 (病理・細胞)

< 第2日目 11月26日(日) 9:55~10:55 第1会場 F201・F 202 >

座長: 生澤 竜 (聖マリアンナ医科大学病院 病理診断科)

小山田 裕行 (東海大学医学部附属病院 病理検査技術科)

S 5-1 「当院における病理検査の臨床への展開」

筑波メディカルセンター病院 臨床検査科

石黒 和也

S 5-2 「新病院移転に伴う業務改善への取り組み」

聖マリアンナ医科大学病院 病理診断科

花山 直美

シンポジウム 6 (生物化学分析)

< 第2日目 11月26日(日) 11:00~12:00 第1会場 F201・F 202 >

座長: 山下 翔太 (聖マリアンナ医科大学横浜西部病院)

S 6-1 「自施設でできる! 異常反応 (非特異反応) 解析のすゝめ」

北里大学病院 臨床検査部

土筆 智晶

シンポジウム 7 (情報システム)

< 第2日目 11月26日(日) 13:10~14:10 第4会場 F205 >

座長: 杉山 嘉史 (横浜市立大学附属市民総合医療センター臨床検査部)

S 7-1 「症例対照研究」- ウェブソフトを利用したカイ 2 乗検定 -

横浜市衛生研究所 感染症・疫学情報課

青野 実

シンポジウム 8 (一般)

<第2日目 11月26日(日) 14:15～15:15 第2会場 F203 >

座長：横山 貴 (新潟医療福祉大学 医療技術学部 准教授)

『尿中有形成分自動分析装置の活用方法機械値から読み解く尿沈渣』

S 8-1 「UF-5000 測定後のメッセージから

輝細胞(グリッターセル)を見つける！」

東京女子医科大学病院 中央部検査部

塚原 祐介

S 8-2 「当院の USCANN SER premio の活用方法と撮像画像で

異型細胞を多数確認できた1症例」

国際医療福祉大学成田病院 検査部

千葉 里佳

S 8-3 「シーメンス社 Atellica UAS800 導入による業務の効率化に向けて」

株式会社 LSI メディエンス メディカルソリューション本部

サテライト検査センター 首都圏検査部 第1G

岩田 紘和

S 8-4 「当院における AUTION EYE AI-4510 の活用方法と今後の展望」

東京慈恵会医科大学附属病院 中央検査部

菱木 光太郎

シンポジウム 9 (輸血)

<第2日目 11月26日(日) 14:00～15:00 第5会場 F206 >

座長：田島 正輝 (神奈川県立がんセンター 検査科)

S 9-1 「分子標的治療薬剤による輸血検査の干渉作用について」

東邦大学医療センター大森病院 輸血部

奥田 誠

S 9-2 「当院の抗 CD38 モノクローナル抗体製剤投与患者の対応について」

東海大学医学部付属病院 臨床検査技術科 輸血室

渋谷 祐介

[ランチオンセミナー I] <第1日目 11月25日(土) 12:30~13:30>

ランチオンセミナー 1 <第1会場 F201・F202>

■ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

司会：鈴木 浩一（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社）

L S 1-1 「コバスト711 使用経験」 -ワークフロー改革の実現-

埼玉医科大学総合医療センター 中央検査部 鈴木 美子

L S 1-2 「ISO15189 における凝固精度管理の考察」

埼玉医科大学総合医療センター 中央検査部 森脇 友香

ランチオンセミナー 2 <第2会場 F203>

■シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

司会：下野 浩一（東海大学医学部付属病院）

L S 2 「AtellicaSolution 2 年の運用経験から考察される特長と今後への期待」

南大阪病院 企画室 兼臨床検査科長 桑山 和哉

ランチオンセミナー 3 <第3会場 F204>

■ミナリスメディカル株式会社

司会：倉田 満（株式会社プライムヘルスパートナーズ）

L S 3 「忘れものはありますか？」 -医療技術の進歩を顧みて-

新潟医療福祉大学名誉教授 長濱 大輔

ランチオンセミナー 4 <第4会場 F205>

■積水メディカル株式会社

司会：石井 晴之（杏林大学医学部 呼吸器内科学 教授）

L S 4 「知っておきたい間質性肺炎の知識」

-間質性肺炎のバイオマーカーの臨床的有用性を含む-

神奈川県立循環器呼吸器病センター 所長 小倉 高志

ランチオンセミナー 5 <第5会場 F206>

■アジレント・テクノロジー株式会社

司会：羽賀 博典（京都大学医学部付属病院 病理診断科 部長/教授）

L S 5 「特殊染色自動化による病理検査の業務効率化を目指して」

山梨大学医学部付属病院 病理部 花井 佑樹

[ランチョンセミナーⅡ] <第2日目 11月26日(日) 12:05~13:05>

ランチョンセミナー6 <第1会場 F201・F202>

■ファイザー株式会社

司会:谷ヶ城 良太 (大和市立病院 臨床検査科 科長/神奈川県臨床検査技師会 理事)

L S 6-1 「心アミロイドーシスの早期診断における
心電図・心エコー検査の重要性と疑いのポイント
～検査技師の視点から～」

信州大学医学部附属病院 先端心臓血管病センター 井口 純子

L S 6-2 「チームでみつける疾患 心アミロイドーシス
～技師と医師の連携の重要性～」

信州大学医学部 循環器内科学教室 助教 南澤 匡俊

ランチョンセミナー7 <第2会場 F203>

■アボットジャパン合同会社

L S 7 「検査医学の将来と品質保証の実現に向けて」

アボットジャパン合同会社 診断薬・機器事業部 奥田 忠弘

ランチョンセミナー8 <第3会場 F204>

■シスメックス株式会社

司会:藤村 善行 (北里大学病院 臨床検査部 係長)

L S 8 「血中アミロイドβ測定による認知症診断技術のご紹介」

シスメックス株式会社 中央研究所 佐藤 利幸

ランチョンセミナー9 <第4会場 F205>

■H.U. フロンティア株式会社/株式会社エスアールエル/富士レジオ株式会社

司会:内田 一弘 (北里大学病院 臨床検査部 副技師長)

L S 9 「自動前処理機能を有した『ルミパルスプレスト iTACT タクロリムス』
の導入効果」

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 臨床検体検査部 戸来 孝

ランチョンセミナー10 <第5会場 F206>

■塩野義製薬株式会社

司会:中川 靖章 (京都大学医学部附属病院 循環器内科 助教)

『心不全パンデミック時代における臨床検査の精度管理』

ー BNP 検査を中心としてー

L S 10-1 「サーベイから見えてきたBNPのハーモナイゼーションの可能性」

藤沢市民病院 臨床検査室 (神奈川県臨床検査技師会

生物化学分析検査研究班 班長) 枝松 清隆

L S 10-2 「ヒト脳性(もしくはB型)ナトリウム利尿ペプチド(BNP)

の生体内挙動と臨床的意義に関する最新の話」

わかくさ竜間 リハビリテーション病院 院長 錦見 俊雄

一般演題プログラム

[一般]

第1日目 11月25日(土)

第4会場:F205

< 11:15 ~ 11:55 >一般1

座長:笠原 実智代 (済生会横浜市南部病院)

1. BKV腎症の1症例 鈴木 清江
2. 全自動尿中有形成分分析装置 UF-5000 における Atyp.C の有用性について
..... 永野 栞菜
3. 尿沈渣分析装置 AUTION EYE AI-4510 の性能評価と導入検討
..... 川西 優
4. OCセンサー Ceres の基礎的性能評価 前田 千穂

< 11:55 ~ 12:25 >一般2

座長:塚原 祐介 (東京女子医科大学病院)

5. 穿刺液検査を契機に悪性リンパ腫と診断された2症例..... 野島 かえで
6. 関節液中にヘマトイジン結晶を認めた1症例..... 石田 朱里
7. クリプトコッカス症が判明し、その後 ATLL が疑われた一例..... 飯島 琴音

[血液]

第1日目 11月25日(土)

第5会場:F206

< 11:15 ~ 11:55 >血液1

座長:原 雅史 (聖マリアンナ医科大学病院)

8. 単球サイズ分布幅 (MDW) の基礎的および臨床的有用性の検討
..... 佐藤 雅樹
9. ツツガムシ病患者の血液像に出現した反応性リンパ球の形態学的検討
..... 湯川 いづみ
10. 虚血性心疾患の診断で使用する心筋マーカーと血小板検査の関連性
について..... 加藤 溪二
11. 異常リンパ球様の細胞が出現した t (6;14)(p21;q32) を有する多発性骨髄腫
の一例..... 安達 亜里沙

< 11:55 ~ 12:25 >血液2

座長:甲田 祐樹 (東京医科歯科大学病院)

12. 形質細胞に針状結晶封入体を認めた意義不明の単クローン性 γ グロブリン血症の一例…………… 常盤 諭司
13. 細胞質に空胞が乏しく急性白血病との鑑別に苦慮した Burkitt リンパ腫…………… 作間 俊介
14. 抗エミシズマブ抗体を用いた第Ⅷ因子測定が周術期止血管理に使用された1症例…………… 野原 大

[臨床化学・免疫・血清]

第1日目 11月25日(土)

第3会場：F204

< 13:35 ~ 14:15 > 臨床化学・免疫・血清 1

座長：宇佐美 陽子 (信州大学医学部附属病院)

15. 試薬検討における溶血の影響確認時の注意点
～異なる血球試料を用いた比較検討～…………… 稲葉 拓郎
16. 尿生化学項目における保存剤・共存物質の影響…………… 甲田 磨椰
17. Atellica CH930 専用試薬「ピュアオート®SAST-L」の性能評価…………… 小森 莉菜
18. 唾液 α -アミラーゼに結合している糖鎖の解析…………… 吉田 実央

< 14:15 ~ 14:55 > 臨床化学・免疫・血清 2

座長：古屋 良太 (公益財団法人山梨厚生会 山梨厚生病院)

19. 原発性マクログロブリン血症によるクリオグロブリンを伴う過粘稠度症候群の1症例…………… 田村 聖花
20. Donath-Landsteiner 試験で間接法が非溶血であった発作性寒冷色素尿症の1例…………… 浜崎 舞
21. 院内にて Donath-Landsteiner 試験を行い、確定診断に至った発作性寒冷色素尿症の1例…………… 石井 雄治
22. 富士ドライケム IMMUNO AG カートリッジ COVID-19/Flu の性能評価について…………… 金城 大地

< 15:00 ~ 15:40 > 臨床化学・免疫・血清 3

座長：石井 隆浩 (杏林大学医学部附属病院)

23. 血清タンパク分画におけるプレアルブミン分画の解析…………… 中村 友乃
24. L タイプワコー CK-MBmass II 試薬の導入検討と今後の課題…………… 久保田 茜
25. 尿蛋白定量法の比較検討…………… 長友 淑子
26. 赤血球製剤由来の異常ヘモグロビンにより HbA1c の測定に異常をきたした1症例…………… 杉村 楓

< 15:40 ~ 16:10 > 臨床化学・免疫・血清 4

座長：枝松 清隆（藤沢市民病院）

27. ラピッドチップ BNP- II の性能評価 増山 雄太
28. SARS COVID19 IgG 定量抗体試薬を用いたワクチン接種前後の抗体価推移
の検討 内藤 悠菜
29. 2022 年度神奈川県精度管理調査における精度管理試料を用いた BNP 項目
の調査結果報告 村上 直樹

[チーム医療]

第 1 日目 11 月 25 日（土）

第 4 会場：F205

< 13:35 ~ 14:05 > チーム医療 1

座長：栗原 浩子（地方独立行政法人 栃木県立がんセンター）

30. チーム医療活動の連携効果について検査値を用いた評価 中野 陽香
31. 当院における乳腺外科カンファレンスの取り組み 中村 杏奈
32. 当院の AST 活動報告 石井 愛莉

< 14:05 ~ 14:35 > チーム医療 2・公衆衛生

座長：塚原 晃（戸田中央総合病院）

33. タスク / シェアにおける当院での臨床検査技師の内視鏡業務 山田 貴士
34. 救急センターにおける臨床検査技師の取り組み 野村 和弘
35. 保健所等行政機関における臨床検査技師の役割と展望
～新型コロナウイルス感染症 5 類移行後に～ 奥山 啓子

[管理・教育]

第 1 日目 11 月 25 日（土）

第 5 会場：F206

< 13:35 ~ 14:05 > 管理・教育 1

座長：梶田 幸夫（桐生厚生総合病院）

36. 地域中学生対象のオープンホスピタル開催報告 ～医療職への理解と目指す
人材を増やすため、多職種共同で中学生対象に見学・体験を行った～
..... 鈴木 香織
37. 病棟ポータブル検査を積極活用することで、感染予防や医療安全に繋がった
業務改善報告 加賀谷 範芳
38. 採血待ち時間短縮に向けた取り組みと課題 五十嵐 堯大

< 14 : 05 ~ 14 : 35 >管理・教育 2

座長：佐々木 朝海 (JA 長野厚生連 北アルプス医療センター あずみ病院)

- 39. 嗜好品の代謝に関与する遺伝子型の解析と生活習慣との関連性
..... 飯野 望
- 40. 内視鏡業務入門者への教育について ～第1弾：ベッドサイド洗浄～
..... 今村 倫敦
- 41. 臨床検査技師の再教育の必要性
～当院超音波検査室での取り組みを通して～..... 小暮 洋美

[病理・細胞・遺伝子]

第1日目 11月25日(土)

第4会場：F205

< 14 : 40 ~ 15 : 10 >病理・細胞・遺伝子 1

座長：望月 紀英 (東海大学医学部付属八王子病院)

- 42. 当院におけるコロナ禍に導入した遺伝子検査装置のポストコロナでの
有効活用について..... 濱本 隆明
- 43. 当院における VBA を用いたインシデント防止や業務効率化への取り組み
..... 青木 瑠伽
- 44. 浸潤性粘液性腺癌における HNF-4 α 抗体の有用性についての検討
..... 前田 響

< 15 : 10 ~ 15 : 40 >病理・細胞・遺伝子 2

座長：立澤 春樹 (前橋赤十字病院)

- 45. 当院における HER2 IHC 法変更に伴う判定推移..... 大谷 絢
- 46. Multiplex immunohistochemistry (mIHC) における抗体乖離条件の検討
..... 三井 秀昭
- 47. LBC 標本にてグリコーゲンを確認できた GRCC in situ の1例 三澤 健

[微生物・情報システム]

第2日目 11月26日(日)

第3会場:F204

< 8:50 ~ 9:20 >微生物1

座長:大野 達也 (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院)

48. 敗血症診断におけるプロカルシトニン測定の臨床的有用性に関する検討
..... 佐久間 尚也
49. 血液培養から分離された *Candida glabrata* の発育特性についての検討
..... 畦地 航
50. ディスク拡散法を用いた精油による抗菌作用の検証..... 鈴木 美咲

< 9:20 ~ 9:50 >微生物2

座長:谷道 由美子 (日本大学医学部附属板橋病院)

51. RAISUS 薬剤感受性プレート RMST1 の「CLDM/EM II」の有用性評価
..... 酒井 佑宣
52. 抗菌薬分注下の各種血液培養ボトルにおける培養陽性時間の評価
..... 小貫 智世
53. 抗酸菌遺伝子解析装置3機種と cobas TaqMan48 との比較検討
..... 岩佐 真由子

< 9:55 ~ 10:25 >微生物3

座長:大塚 聖也 (埼玉医科大学総合医療センター)

54. 演題取り下げ
55. 莢膜を持たない *Neisseria meningitidis* を検出した一事例 堀口 健太郎
56. 血液培養と尿培養から *Actinotignum schaalii* を検出した1例 布川 和樹

< 10:25 ~ 10:55 >微生物4

座長:瀬川 俊介 (千葉大学医学部附属病院)

57. 血液培養より *Aerococcus* 属を検出した7症例の検討 指田 聡美
58. *Anaerobiospirillum succiniciproducens* 菌血症の1症例..... 福島 智子
59. 当院における成人の血液培養汚染率調査..... 新名 央典

< 11:00 ~ 11:30 >微生物 5

座長：川上 翔 (JA とりで総合医療センター)

- 60. 当院における FilmArray 髄膜炎・脳炎パネルの運用実績と臨床の有用性
..... 松尾 崇史
- 61. 当院における FilmArrayR 呼吸器パネル 2.1 の運用実績および
臨床の有用性の検討..... 菅原 拓也
- 62. Epstein-Barr virus (EBV) 核酸増幅検査法の開発 西山 雄亮

< 11:30 ~ 12:00 >微生物 6・情報システム

座長：田中 悠一 (栃木県済生会宇都宮病院)

- 63. EBV 核酸増幅検査法の一次国際標準品による検証とリアルタイム PCR
検出系の開発..... 西山 雄亮
- 64. 当院における 3 年間の SARS-CoV-2 遺伝子検査の集計結果..... 田山 広大
- 65. インフルエンザ感染症における GIS の考察 - 統合型 GIS よこはまマップ -
..... 青野 実

[生理]

2日目 11月26日(日)

第4会場：F205

< 8:50 ~ 9:20 >生理 1

座長：北村 拓郎 (茅ヶ崎徳洲会病院)

- 66. 心室中隔解離を認めた 1 症例..... 高見澤 葉子
- 67. visual LVEF の精度管理に関する検討 田中 花菜
- 68. 超音波ドブラを用いた腕時計型ウェアラブルデバイス血圧モニタリングの基礎
的検討～機械学習を利用した画像認識による血圧予測モデルとの比較検討～
..... 宮本 春菜

< 9:20 ~ 9:50 >生理 2

座長：岡田 耕一郎 (社会医療法人財団 石心会 川崎幸病院)

- 69. 当院 5 年間の妊婦乳癌検診の検討..... 師山 真理子
- 70. 小腸 GIST の超音波検査所見の検討 大河原 杏南
- 71. 悪性所見との鑑別が困難であった乳腺線維腺腫の一例..... 小曾根 江美

< 09 : 55 ~ 10 : 25 >生理 3

座長：南雲 涼太（埼玉県済生会川口総合病院）

- 72. 新生児の中腸軸捻転を伴った腸回転異常症の1例…………… 谷ヶ城 良太
- 73. 右脚ブロック様の心電図変化を認めた心室中部閉塞性心筋症の一例
…………… 大森 歩
- 74. バルサルバ洞動脈瘤破裂により息切れを呈した1例…………… 平野 萌

< 10 : 25 ~ 10 : 55 >生理 4

座長：大澤 郁子（医療法人鉄蕉会 亀田総合病院）

- 75. 術中視覚誘発電位（VEP）モニタリング施行例における術後の合併症について
…………… 高嶋 浩一
- 76. 聴力温存のための ABR、DNAP と神経血管減圧の指標の AMR 術中モニタリング
…………… 高嶋 浩一
- 77. タスク・シフト / シェアにおける当院の術中脳脊髄神経モニタリングの参入
について…………… 鈴木 菜央

< 11 : 00 ~ 11 : 30 >生理 5

座長：小山 直美（山梨県立中央病院）

- 78. 1 週間ホルター心電図 gram を導入して …………… 花野 日向子
- 79. 当院小児科における新起立試験の調査報告…………… 鈴木 マナ
- 80. 当院におけるホルター心電計運用の工夫…………… 木村 歩夏

< 11 : 30 ~ 12 : 00 >生理 6

座長：安田 正徳（筑波メディカルセンター病院）

- 81. カテテル検査・治療前における上肢動脈エコー検査の有用性
…………… 井上 拓也
- 82. 小児急性巣状細菌性腎炎における超音波画像の検討…………… 切替 美由紀
- 83. 経胸壁心エコー検査時の腹部大動脈瘤早期発見への取り組み
…………… 阿部 るみ子

[輸血]

第2日目 11月26日(日)

第5会場:F206

< 13:10 ~ 13:50 > 輸血

座長: 蓮沼 秀和 (東邦大学医療センター佐倉病院)

- 84. 全自動輸血検査装置 ECHO での微量検体測定時の工夫 古橋 諒士
- 85. 当院で発生した TACO(輸血関連循環過負荷)の1例 安藤 慶
- 86. 抗 CD38 治療薬投与患者が COVID-19 にて救急搬送後に赤血球輸血
を行った症例..... 大崎 宏太
- 87. 赤血球製剤の有効期限延長に伴う院内在庫数見直しと廃棄剤の解析
..... 瀧口 穂乃佳

第59回首都圏支部・関甲信支部医学検査学会 実行委員

学 会 長	芹澤 昭彦	東海大学医学部付属病院
実 行 委 員 長	押田 好美	北里大学病院
副 実 行 委 員 長	佐藤 泰之	横浜市立大学附属病院
顧 問	片川 一之	横須賀共済病院
相 談 役	小田 憲一	関東労災病院
実 行 委 員		
事 業 部	◎ 藤崎 誠	富士フィルム健康管理センター
	谷ヶ城 良太	大和市立病院
	久田 明史	東海大学医学部付属病院
	新宮 千恵美	済生会横浜市南部病院
運 営 部	◎ 畑中 大介	横浜ほうゆう病院
	吉田 浩	茅ヶ崎市立病院
	林 達也	横浜市立市民病院
	佐久間 理	湯河原胃腸病院
会 計 部	◎ 江成 典子	自宅会員
	大谷 知広	関東労災病院
	田山 三郎	横浜市立市民病院
広 報 部	◎ 阿部 有香	北里大学病院
	永井 秀一	横須賀共済病院
	米澤 久子	日本鋼管病院
	坂口 忍	北里大学病院
事 務 部	◎ 佐藤 克亘	けいゆう病院
	山崎 郁子	聖マリアンナ医科大学東横病院
	日吉 慎二	一般社団法人 神奈川県臨床検査技師会
	酒井 俊江	一般社団法人 神奈川県臨床検査技師会
	武田 恵子	一般社団法人 神奈川県臨床検査技師会
監 事	赤池 精一	成田合同事務所
	柴崎 良平	柴崎良平会計事務所

◎印は責任者

【 研 究 班 】

微 生 物	安達 譲	北里大学病院
血 液	佐藤 祐一	神奈川県立がんセンター
輸 血	三津田 太郎	川崎市立川崎病院
生物化学分析	枝松 清隆	藤沢市民病院
一 般	宮前 香織	横浜南共済病院
病 理	小山田 裕行	東海大学医学部付属病院
細 胞	生澤 竜	聖マリアンナ医科大学病院
染色体遺伝子	荒川 聡	東海大学医学部付属病院
情報システム	杉山 嘉史	横浜市立大学附属市民総合医療センター
生 理	池田 勇	済生会横浜市南部病院

第59回首都圏支部・関甲信支部医学検査学会 実務委員

細野 真帆	けいゆう病院
市岡 匡睦	東海大学医学部付属病院
西山 大揮	帝京大学医学部付属溝口病院
山澤 健祐	横浜市立市民病院
郷田 敦史	聖マリアンナ医科大学
濱村 尚也	横浜労災病院
森田 遊	相模原協同病院
北村 拓郎	茅ヶ崎徳洲会病院
中村 祐司	日本医科大学武蔵小杉病院
林 衛	関東労災病院
柚木 華枝	関東労災病院
川田 智子	藤沢市民病院
神出 朋果	東海大学医学部付属病院
高野 沙季	けいゆう病院
重田 ゆかり	横須賀共済病院
深井 奈々	昭和大学藤が丘病院
中村 和代	横浜市立大学附属市民総合医療センター
天野 みい奈	茅ヶ崎徳洲会病院
坂口 繁美	東海大学医学部付属病院
小寺 輝明	横浜市立大学附属市民総合医療センター
荏原 茂	横浜市立大学附属病院
清水 大輔	横須賀市立市民病院
久保 晃哉	康心会汐見台病院
鈴木 陸也	横浜南共済病院
横内 花香	横浜南共済病院
宮川 紘明	医療生協かながわ生活協同組合戸塚病院

編集後記

2023年度日臨技 首都圏支部・関甲信支部医学検査学会(第59回)を一般社団法人 神奈川県臨床検査技師会が担当することとなりました。神臨技にとっては平成27年(2015年)日臨技首都圏支部医学検査学会(第4回)を開催して以来となります。

本学会はコロナ禍からの企画スタートであったことや、2022年6月より芹澤会長を中心とした新体制が始まったばかりで不安な中での船出となりましたが、2022年8月、我々に加え片川前会長、小田前副会長、大谷前理事3名のメンバーにご協力いただき首都圏支部・関甲信支部医学検査学会準備委員会が発足され、学会準備が始動しました。

開催方式を決める際、コロナ感染者がようやく減少し始めてはいるものの、まだまだ予断を許さない状況下でした。しかし、神奈川で開催するのであればハイブリッドではなく現地で学会を開催したいという強い思いがありました。令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行された時には、現地開催を決断して本当に良かったと胸を撫でおろしました。

本学会は、過去と未来が融合し発展する街・横浜にふさわしい「パシフィコ横浜 アネックスホール」を会場とし、テーマを「温故知新～技と知識の伝承・熱い2日間～」としました。ベテラン技師が過去の経験や知識を活かし、若手技師が新しい知識やアイデアを習得することのできる熱い2日間になりたいと思いきざまな企画を準備しました。また、ここ数年コロナ禍のために現地参加が出来なかった若手技師の皆さんには、是非、ご参加いただきWebでは味わえない雰囲気や経験をさせていただきたいと思っています。

学会企画は、市民公開講演(2企画)、教育セミナー(初級者講習:9企画)、シンポジウム(9企画)、神臨技企画は、「医療安全セミナー」、じんりんぎ大学校「英会話講座」、日臨技企画は、宮島会長基調講演、品質保証施設認証制度、学生フォーラム(2企画)。ランチョンセミナー(10企画)、一般演題87演題と関係各位のご協力により充実した企画内容を用意することができました。

本学会を開催するにあたり、ご協力、ご尽力賜りました1都7県技師会をはじめ日臨技 首都圏支部・関甲信支部学術部門、神臨技研究班、協賛企業、演者、座長の皆様には厚く御礼を申し上げます。参加される皆様と共に本学会を共有できることを、実行委員会一同楽しみにしております。

2023年9月

2023年度 日臨技 首都圏支部・関甲信支部医学検査学会(第59回)

実行委員長 押田 好美

2023年度
日臨技 首都圏支部・関甲信支部医学検査学会(第59回)
プログラム集

編集者：押田 好美 片川 一之 小田 憲一

発行責任者：芹澤 昭彦

2023年度日臨技 首都圏支部・関甲信支部医学検査学会事務局
〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町51番地1 読売横浜ビル5F
TEL 045-212-2862 FAX:045-479-8884

印刷所：共立速記印刷株式会社



ティシュー・テック® VIP™ 6 AI 密閉式自動固定包埋装置

すべては、大切な病理検体の品質のために



医療機器分類：一般医療機器
特定保守管理医療機器

機器・消耗品に関するお問い合わせ
サクラサポートセンター
0120-392-874

※ご使用にあたっては、取扱説明書を必ずお読みください。
※ティシュー・テック® VIP™ 6 AIは、定期的なメンテナンスが必要です。

サクラファインテックジャパン株式会社
東京都中央区日本橋本町3-1-9 www.sakura-finetek.com

continuous innovation for pathology



L774.2004.A41/2.T

SHIMADZU
Excellence in Science

精度管理用凍結プール血清

L-サイトロール® Plus

ISO 15189 に適した正確さの管理限界を設定しています



特長

- ヒトプール血清をベースにしています。
- ヒト由来酵素を添加しており、ヒト血清に近似した反応性を示します。
- 成分の表示値は、認証標準物質を基にトレーサブルな値付けをしています。
- 抱合(直接)ビリルビン、CK-MBおよび垂鉛を対象項目に加え、汎用性を向上させました。
- 検査室のニーズを考慮し、2濃度のセット包装および開封が容易なスクリュエキャップを採用しました。
- 融解後、2~10℃保存にて3日間使用できます。

対象項目一覧

表示値項目	
分類	測定成分
蛋白	総蛋白
	アルブミン
酵素	CK
	AST
	ALT
	LD (IFCC)
	ALP (IFCC)
	GGT
	CHE
	AMY
低分子窒素化合物	クレアチニン
	尿酸
	尿素窒素

表示値項目

分類	測定成分
糖質	グルコース
	糖質
脂質	TG
	TC
	HDL-C
	LDL-C
電解質	ナトリウム
	カリウム
	クロール
	マグネシウム
	カルシウム
微量金属	無機リン
	鉄
免疫グロブリン	IgG
	IgA
	IgM

表示値項目

分類	測定成分
補体	C3
	C4
血漿蛋白	CRP
(参考値項目)	
酵素	CK-MB
	LAP
脂質	リン脂質
微量金属	垂鉛
生体色素	総ビリルビン
	直接ビリルビン

*LD, ALP (IFCC) : 施設間誤差のデータ収集が終了するまで、正確さの管理限界を設定しません。

製造販売元

島津ダイアグノスティクス株式会社

お問い合わせ先：カスタマーサポート 担当 TEL：03 (5846) 5707

URL：<https://clinical-diagnostics.biz.sdc.shimadzu.co.jp/>

臨床診断薬分野
医療関係者向けサイト



病理検査業務に必要な不可欠となりつつある「スライドプリンター」と「カセットプリンター」
武藤化学では最先端の機能を備えたプリンター製品をご用意しております

コンパクトスライドプリンター Regulus

レギュラス

使いやすいシンプル設計

コンパクトサイズ

スピーディーな印刷

R2021-0610
品名 型番
製造年
製造番号
製品の番号
武藤化学株式会社

新機能

フロントローディング印刷
従来済みの印字が可能です。



ディスクタイプのガラスをご用意。
詰め替えの手間が省け交換が容易です。

レーザーカセットプリンター Sirius II

シリウス2

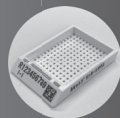
レーザーカセットプリンター
国内販売実績No.1*を誇る「シリウス」が
「シリウス2」として
さらに進化を遂げました。*当社調べ

インク等の消耗品は必要なし!

レーザー印字で文字が
消える心配もなく
鮮明な印字を実現!
さらに3面印字が可能!



※印刷は字色はく変更となる
場合がございます。



武藤化学株式会社

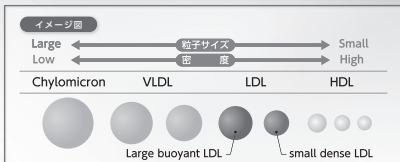
sdLDL-コレステロールキット (直接法)

体外診断用医薬品

承認番号:30300EZ00081000

s LDL-EX「生研」

small dense LDL (sdLDL)は、粒子の大きさや密度が異なるLDL
亜分画のうち、より小さくて密度の高い分画です。



特徴

- 各種汎用自動分析装置に対応可能です。
- 血清、血漿での測定が可能です。
- 将来の冠動脈性心疾患発症リスクの評価に有用です。
- 本試薬を使用した国内の前向き疫学試験の結果を用いて、臨床性能評価を行っています。

包装単位

● s LDL-EX「生研」

統一商品番号	内容	容量
562937	酵素液-1 R-1	18mL × 1
	酵素液-2 R-2	6mL × 1

貯蔵方法: 避光して2~8℃に保存 有効期間: 12箇月

標準液・コントロール (別売品)

● 標準液

統一商品番号	包装
562128	脂質キャリブレーター-D 1mL用 × 5

貯蔵方法: 避光して2~10℃に保存 有効期間: 18箇月

● コントロール

統一商品番号	包装
561350	脂質コントロール-I 1mL用 × 10
561367	脂質コントロール-II 1mL用 × 10

貯蔵方法: 避光して2~10℃に保存 有効期間: 18箇月

デンカ株式会社

【問い合わせ先】 試薬学術担当

〒103-8338 東京都中央区日本橋富町二丁目1番1号

フリーダイヤル 0120-206-072 受付時間 9:00~17:00 (土日祝日・弊社休業日を除く)



教育用・医療用機材の
コンサルタント

東海教育産業株式会社
代表取締役 片瀬 敏行

本社	神奈川県伊勢原市下粕屋121	TEL. 0463-92-1881 (代)
伊勢原営業所	神奈川県伊勢原市下粕屋164	TEL. 0463-93-1751 (代)
伊勢原ケアセンター	神奈川県伊勢原市下粕屋143	東海大学医学部付属病院内 TEL. 0463-92-1105 (代)
伊勢原旅行センター	神奈川県伊勢原市下粕屋143	東海大学医学部付属病院内 TEL. 0463-93-3980 (代)
厚木物流センター	神奈川県厚木市長谷260-29	TEL. 046-250-2685 (代)

ホームページ : <https://www.tokai-eic.co.jp>

真空密封型採血管

ネオチューブ®

急速凝固用(RC-ST)

医療機器認証番号 219A ABZ X00154000

 NIPRO

凝固時間 約3分 (当社比) 迅速検査に最適。

ネオチューブRC-ST の特長

- 凝固時間 約3分 を実現 (当社従来品比マイナス2分) することで大幅に検査の所要時間を短縮。
- RC-Sタイプの急速凝固剤トロンビン、トロンビン様酵素に、凝固促進剤セライトを追加することによってトリプルの凝固促進効果を発揮、採血後の大幅な凝固時間の短縮、遠心分離後のフィブリン析出を防止。
- 検査の所要時間 (Turn Around Time) を大幅に短縮することで短時間で検査結果報告が可能。



(資料請求先) 製造販売

ニプロ株式会社

大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2016年7月作成

FUJIFILM

Value from Innovation

Wako

微生物由来成分分析装置
リムセイブ MT-7500

LIMUSAVE MT-7500

≫≫ 測定項目

(1→3)-β-D-グルカン・エンドトキシン

≫≫ 2種類の測定原理に対応

従来からの比濁時間分析法に加え発色合成基質法の測定に対応し、
20分測定を実現 (β-グルカン シングルM30テストワコー)

≫≫ 調製不要の1テスト1バイアル仕様

検体数による試薬のロスがありません



医療機器届出番号 14B1X10022000132

【製造販売業者】

富士フイルム株式会社

【販売業者】

富士フイルム 和光純薬株式会社

〒540-8605 大阪府中央区道修町三丁目1番2号

【問い合わせ先】

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター

Tel: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)



MINARIS
MEDICAL

人々の健康と豊かさへの貢献が、
私たちのテーマです

脂質検査試薬シリーズ

体外診断用医薬品 製造販売届出番号: 13A2X0017205Y001
コレステロールキット

デタミナーL TC II

体外診断用医薬品 製造販売届出番号: 13A2X00172061001
トリグリセライドキット

デタミナーL TG II

体外診断用医薬品 製造販売届出番号: 13A2X00172088001
HDL-コレステロールキット

メタボリードHDL-C

体外診断用医薬品 製造販売届出番号: 13A2X00172126001
LDL-コレステロールキット

メタボリードLDL-C

体外診断用医薬品 製造販売届出番号: 218AAMX00010000
レムナント標リポ蛋白コレステロールキット

メタボリードRemL-C

◆詳細は製品添付文書をご参照ください。

ミナリスメディカル株式会社





IT'S MORE THAN A TEST. 検査の、その先を見つめる。

たったひとつの検査結果で人生は変わるかもしれない。
だからこそ、現状に妥協しない。

検査の可能性を追求し、
安心安全な医療で人生を強く支えていく。
その志を、あなたと共に。



アボットジャパン合同会社 診断薬・機器事業部

〒108-6305 東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館
TEL. 03-4555-1000 URL:<http://www.abbott.co.jp>

©2022 Abbott. All rights reserved. All trademarks referenced are trademarks of either the Abbott group of companies or their respective owners. Any photos displayed are for illustrative purposes only. Any person depicted in such photos may be a model. ADD-142106-JAP-JA 11/22

Transfuse



Transplant

Transform a life

私たちイムコアは、輸血・移植検査に携わる皆様の的確な検査業務のために、信頼し安心できる最適な検査試薬と検査システムの提供に誠実に取り組んでいます。

全自動輸血検査装置

ECHO Lumena™

Brilliant Performance. Clear Results.

Seeing beyond limits

ECHO Lumena は、イムコアの次世代の全自動輸血検査装置です。搭載された最新のカメラリーダーやソフトウェアの機能は、データの信頼性を高め、更に安全な輸血検査を提供します。よりパワフルになった Efficiency（業務効率）、Accuracy（検査結果の信頼性）、Flexibility（フレキシビリティ）をぜひご体験ください。



- 臨床的に意義のある IgG 不規則抗体の確かな検出のためのキャプチャー法を採用
- 検体及び試薬ラック装填/洗浄液の補充/廃液の廃棄に、動作中でも連続的にアクセスが可能
- ユーザーフレンドリーなスタートアップ/メンテナンス手順
- コンパクトなベンチトップ輸血検査装置

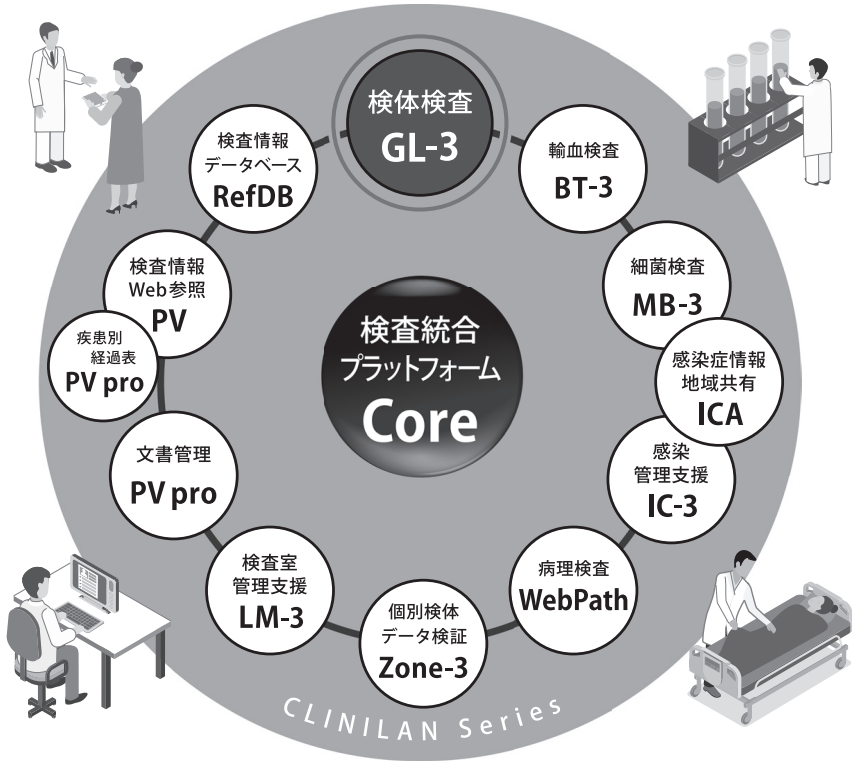
医療機器届出番号
全自動輸血検査装置 ECHO Lumena: 13B3X1003300001

株式会社 イムコア

東京都港区東新橋 2-4-6 パラッツオシエナ 5F
TEL 0120-16-4521

臨床検査情報システム

CLINILANが、検査室をreDESIGNする



臨床検査情報システム [検体検査]

CLINILAN™ GL-3

検査の状況をリアルタイム監視

検査の遅延や測定エラー、精度管理の異常情報を自動更新

クイックアクション機能

業務フローに合わせて、ファンクションキーやリンクボタンをマスターで設定可能

進化したマスターメンテナンス機能

マスター設定はステップガイドに沿って簡単に入力、メンテナンス性が向上

検査情報マネジメント

アクセス権限の設定、検査情報の参照・変更履歴の抽出などにより、検査室の品質を保証

精度管理業務の支援

X-R、X-Rs、X-s管理図の表示機能などを搭載し、精度管理におけるデータ管理業務を効率化

TAT (検査所要時間)

検査室改善のための指標や、検査結果を判断する付加情報として、TAT情報を活用



株式会社 エイアンドティー

〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町2-6 横浜プラザビル

Tel.045(440)5810

<https://www.aandt.co.jp/>



さらに詳しい情報はこちらから >

オリンパスの科学事業は エビデントに生まれ変わりました。

はじめまして、創業したての100年企業です。

オリンパスで培った製品とサービスの信頼を継承しつつ、
さらなる品質向上を追求します。

EVIDENT

株式会社エビデント 〒163-0910 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス
【お問い合わせ】 お客様相談センター 0120-58-0414
EvidentScientific.com

マルチ標準血清が凍結品から冷蔵品へ進化

リキッドキャリブレーター「カイノス」



凍結融解が不要な冷蔵品！
項目を1つの標準血清で管理！
ヒト血清ベースの液状品！

■ 包装

品番	品名	包装
CR-7500	リキッドキャリブレーター「カイノス」	3 mL × 4

KAINOS

www.kainos.co.jp



【製造販売元】
株式会社カイノス

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-38-18

【問い合わせ先】
学術部

TEL : 03(3816)4480 FAX : 03(3816)6544



病気になる。あるいは、健康への心配がある。

それだけで、人は日常から引き離されてしまう。

第一三共が掲げる「健康で豊かな生活」とはつまり、
すべての人が前向きに日々を生きられる、ということ。

わたしたちがサイエンス&テクノロジーで、
革新的モダリティ(治療手段)を追求するのも、そのためです。

健康につまずかない。そんなサステナブルな未来へ。

わたしたちは今日も、イノベーションの先にあるこたえをさがしています。

世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献する

イノベーションに情熱を。
ひとに思いやりを。



Daiichi-Sankyo

第一三共株式会社

全自動遺伝子解析装置

GENECUBE®

感染症分野における体外診断用医薬品をラインアップ



医療機器製造販売届出番号 25B1X00004CE0001

核酸の増幅・検出

最短
約 **25** 分
※1

同時測定数

最大 **24** 検体
※2

- ・測定開始から最短約25分※1で結果が得られます
- ・QProbe法※3を用いた特異的な検出方法を採用
- ・一台で同時に複数項目の測定が可能

※1 測定項目、検体数によって検査時間は異なります。

※2 同時に測定する項目数によって、測定可能な検体数は異なります。

※3 QProbe法は日鉄環境株式会社の特許権を有しています。

体外診断用医薬品

ジーンキューブ® MTB

承認番号 22200AMX00914000

ジーンキューブ® MAC

承認番号 22200AMX00913000

ジーンキューブ® MAI

承認番号 22600AMX01330000

ジーンキューブ® マイコプラズマ・ニューモニエ

承認番号 22700AMX00612000

ジーンキューブ® 百日咳

承認番号 30300EZ00026000

ジーンキューブ® HQ SARS-CoV-2

承認番号 30200EZ000074000

ジーンキューブ® HQ SARS-CoV-2/RSV

承認番号 30400EZ00029000

ジーンキューブ® FluA/B

承認番号 30200EZ000091000

ジーンキューブ® クラミジア・トラコマチス

承認番号 22800AMX00357000

ジーンキューブ® ナイセリア・ゴノレア

承認番号 22800AMX00358000

ジーンキューブ® mecA

承認番号 22900EZ000010000

ジーンキューブ® MRSA

承認番号 30100EZ000037000

ジーンキューブ® C. difficile

承認番号 30200EZ000041000

■販売元（お問い合わせ先）

（体外診断用医薬品・試薬・共通消耗品）

極東製薬工業株式会社

本社：〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町7番8号

TEL：03-5645-5664 FAX：03-5645-5703

URL：https://www.kyokutoseiyaku.co.jp/

（GENECUBE®）

東洋紡株式会社 診断システム事業部

本社：〒530-0001大阪府大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタース・サウス

TEL：06-6348-3335 FAX：06-6348-3833

URL：https://www.toyobo.co.jp/products/bio/dsg/

■製造販売元（GENECUBE®および体外診断用医薬品）

東洋紡株式会社

GENECUBE®およびジーンキューブ®は、東洋紡株式会社の登録商標です。

RInCS

採血業務支援システム RInCS

「理想の採血業務を目指して」

主な特長

- 業務を標準化し、公平なサービスを提供
- 採血待ち時間を短縮する
- 情報を可視化し、業務の実態を把握

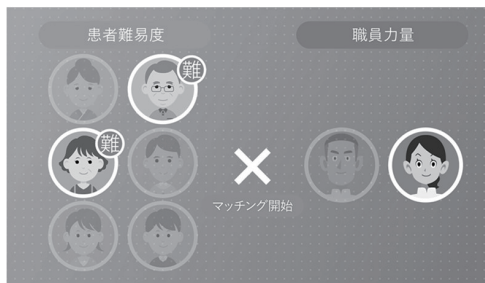


採血業務指標化システム

「採血の質向上をテーマに」

主な特長

- 穿刺情報記録、参照機能により、採血時の参考情報として活用。
- 採血難易度の自動判定機能により、指標に基づいた判断が可能に。
- 難易度に合わせた力量の職員をマッチング。採血失敗・交代のリスクを軽減
職員教育への活用も可能



共同研究 東京大学大学院工学系研究科
品質・医療社会システム工学寄付講座
飯塚病院
特許番号 特許6608660

小林クリエイト株式会社 医療推進課

<http://k-cr.jp>

E-mail: iryoun@k-cr.jp

小林クリエイト株式会社

東日本ヘルスケア営業部 東京営業課

〒104-0041
東京都中央区新富1-18-1 住友不動産京橋ビル 4階
03-3553-5871

Experience the Power of Atellica

www.siemens-healthineers.com/jp

Control
Simplicity
Better Outcomes



免疫・生化学自動分析装置
Atellica Solution

中央検査室向け分析装置 Atellica (アテリカ) シリーズを通して、
ご施設の課題やニーズにお応えする最適なソリューションをご提供します。



全自動尿統合型分析システム
Atellica 1500

尿定性と尿中有形成分分析の統合システムによる
完全自動化、検査室のワークフロー改善に貢献します。

SIEMENS
Healthineers

届出番号: Atellica CH930 生化学自動分析装置: 13B1X10041000036 Atellica IM1300 免疫自動分析装置: 13B1X10041000037
Atellica IM1600 免疫自動分析装置: 13B1X10041000038 Atellica UAS800 尿中有形成分分析装置: 13B1X10041000039
クリニテック ノーバス: 13B1X10041000025

自動分析装置用試薬

体外診断用医薬品

トレポネーマ抗体キット

製造販売承認番号 21400AMZ00554000

アキュラスオート TP抗体 (梅毒) -A

- 特長**
- ▶ リコンビナント抗原を使用しています
 - ▶ 確認試験が行えます
 - ▶ 標準液の濃度が一定です
(ロット変更時に表示値を装置に再入力する
必要がありません)

非トレポネーマ脂質抗体キット

製造販売承認番号 22900EZ00057000

アキュラスオート RPR

- 特長**
- ▶ 測定範囲は 0.5 ~ 20.0 R.U. です
 - ▶ 2 ~ 8°C保存で1年間安定です

製造販売元

 **株式会社 シノテスト**

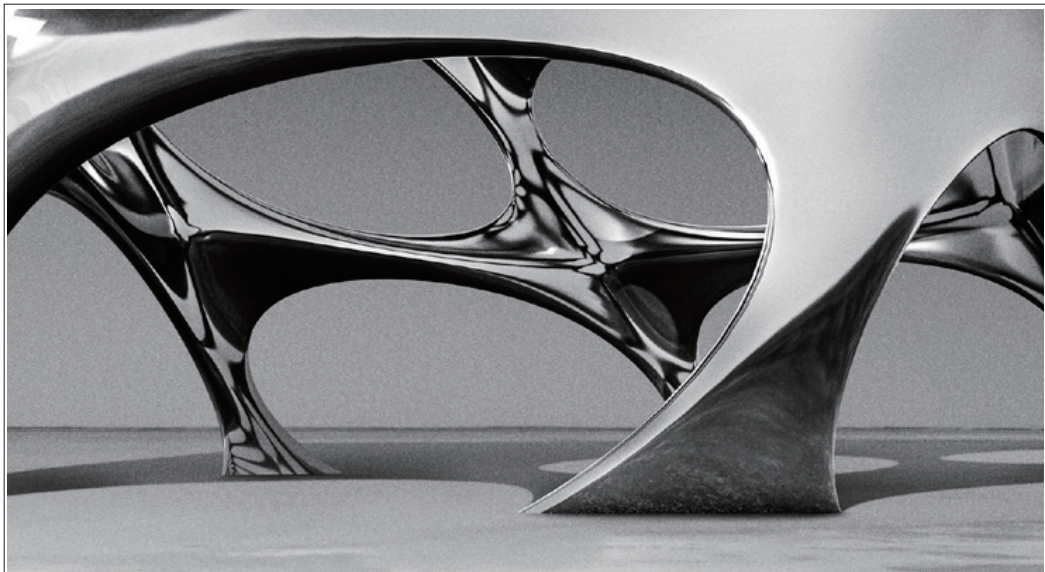
神奈川県相模原市南区大野台4-1-93

<https://www.shino-test.co.jp>

《問い合わせ先》

株式会社シノテスト カスタマーサポート

TEL 0120-66-1141 FAX 042-753-1892



病気だけでなく、
創薬の常識にも立ち向かう。
未知のイノベーションで、
病気より先に未来へ行く。
できそうもない薬でなければ
私たちが生み出す意味はない。

創造で、想像を超える。



CHUGAI

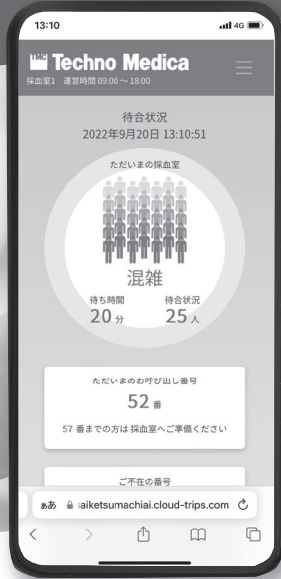
中外製薬



ロシュグループ



クラウドで 採血環境を進化!!



NEW Assist More オプション機能

クラウド採血待合システム Smart Lounge

スマートフォン・PCからWEBで採血の待合・混雑状況を確認



二次元バーコードを
読み取るだけの
シンプル操作



採血待ちの
場所を自由に



混雑状況が
簡単に分かる…



待ち時間の
ストレスを軽減…



シンプルかつ一目で
分かり易い
画面デザイン



多様な機能
案内情報の発信
混雑時間帯のモニタリング
アンケートの回収・集計…

※WEB環境の手配が必要となります。 ※ユーザーでご用意頂く事項があります。 別途個別にご相談します。



株式会社テクノメディカ

〒224-0041 横浜市区南区仲町台5-5-1 TEL (045) 948-1961 FAX (045) 948-1962
www.TechnoMedica.co.jp

AIA



測定開始後、結果報告まで**15分**。

(TRAbは結果報告まで25分)

全自動化学発光酵素免疫測定装置

AIA[®]-CL2400

全自動化学発光酵素免疫測定装置

AIA[®]-CL1200

全自動化学発光酵素免疫測定装置

AIA[®]-CL300 **NEW**

迅速で効率的な検体検査の実現に向け 東ソーはこれからも努力を続けていきます。

測定開始後、結果報告まで**30秒**。

AIC



NEW



東ソー自動グリコヘモグロビン分析計

HLC-723 **G101**[®]

東ソー自動グリコヘモグロビン分析計

HLC-723 **G11**[®]

測定開始後、結果報告まで約**40分**。

自動遺伝子検査装置

TRCReady[®]-80

TRC



東ソー株式会社
バイオサイエンス事業部

東京本社営業部	☎(03)5427-5181	〒105-8623	東京都港区芝3-8-2
大阪支店 バイオサイエンスG	☎(06)6209-1948	〒541-0043	大阪市中央区高麗橋4-4-9
名古屋支店 バイオサイエンスG	☎(052)211-5730	〒460-0008	名古屋市中区栄1-2-7
福岡支店	☎(092)781-0461	〒810-0001	福岡市中央区天神1-13-2
仙台支店	☎(022)266-2341	〒980-0014	仙台市青葉区本町1-11-1
カスタマーサポートセンター	☎(0467)76-5384	〒252-1123	神奈川県横浜市早川2743-1
ホームページ	https://www.diagnostics.jp.tosohbioscience.com/		

Nittobo

N-アッセイ

ニットーボー

LA FER-S

体外診断用医薬品

血清又は血漿中のフェリチン測定用試薬

▶▶ 低値から高値まで正確に測定可能です。

▶▶ 測定範囲 5~1,000 ng/mL



5~2,200 ng/mL

従来品より

測定範囲が
拡大しました。

製造販売元

ニットーボーメディカル株式会社

〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1番地

問い合わせ先

〒102-0083 東京都千代田区麹町2丁目4番地1 麹町大通りビル7階
TEL.03-4582-5420 FAX.03-3238-4590 URL.<https://nittobo-nmd.co.jp>

エレクトロニクスで病魔に挑戦

 NIHON KOHDEN

Neurofax Next

脳波計 EEG-1200シリーズ ニューロファックス

Artifact Reduction

- ・ 波形品質の高い脳波測定をめざして
- ・ スムーズな脳波判読を支援

Neuro Shadowing

- ・ 病棟やICUの脳波モニタリングに



*Designed for
Customer Centric
Examinations*

販売名：脳波計 EEG-1200シリーズ ニューロファックス

商品コード：EEG-1260

医療機器認証番号 218AHBZX00013000 管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

販売名：脳波アンプユニット JE-940A

医療機器認証番号 304ADBZX00065000 管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

(製造販売)

日本光電 東京都新宿区西落合1-31-4
〒161-8560 ☎03(5996)8000

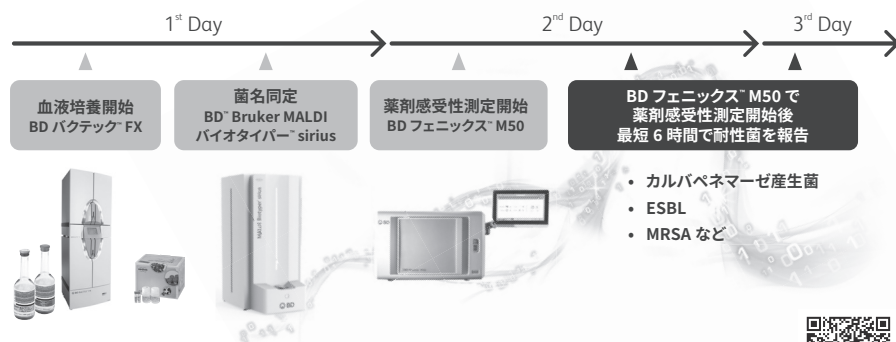
* カタログをご希望の方は当社までご請求ください。

<https://www.nihonkohden.co.jp/>

AMR 対策のために 適切な薬剤耐性菌検出検査を



BD の微生物検査ソリューションは、迅速で精度の高い同定感受性結果の報告を可能にし、AMR 対策および、適切な感染症診療や抗菌薬適正使用を支援します。



販売名: BD Bruker MALDI バイオタイパー sirius
販売名: BD バクテック FX システム
販売名: BD フェニックス M50

製造販売届出番号: 13B1X10407000179
製造販売届出番号: 13B1X10407000107
製造販売届出番号: 13B1X10407000159

製品情報はこちらから

<https://www.bdj.co.jp/s/idast1/>



製造販売元
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ
カスタマーサービス BD-eDial@bd.com

bd.com/jp/



MALDI Biotyper is trademark of Bruker Japan K.K.,
BD, the BD Logo and all other trademarks are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates.
© 2023 BD. All rights reserved. AD-M50MAL-A51C_23

体外診断用医薬品

PHC

Healthcare with Precision

全自動血液凝固検査システム
STACIA®
CN10

ハイスループット

凝固時間測光ポイントの最適化

すぐれたオンボード安定性

コンパクトサイズ

使いやすい操作画面

コアグジェネシス® シリーズ

プロトロンビン時間キット

■ コアグジェネシス® PT

活性化部分トロンボプラスチン時間キット

■ コアグジェネシス® APTT

フィブリノーゲンキット

■ コアグジェネシス® Fbg

液状試薬

用時調製が不要です

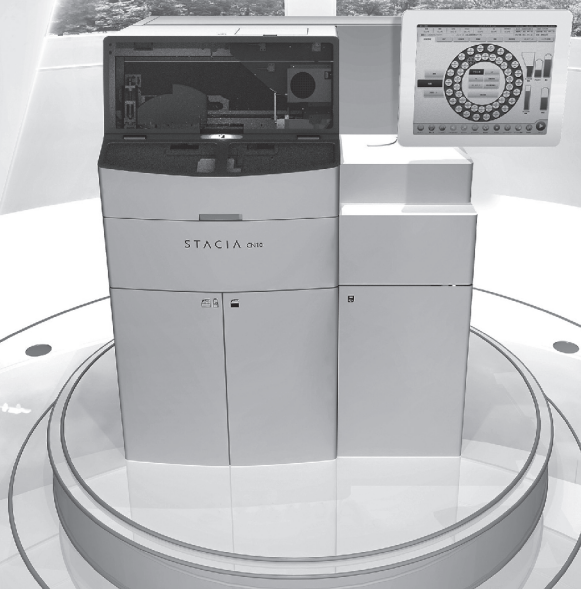
オンボード安定性

装置に設置後28日間安定です

操作性を改善

効率よく管理・業務運用ができます

使用上の注意につきましては
添付文書をご参照ください。



PHC株式会社 診断薬事業部

お問い合わせ先 TEL 03-6865-2500
URL <https://www.phcd.com/jp/lvd/>


202308300372

1回の臨床検査で救われる「いのち」がある。




 臨床検査事業

臨床検査 / 遺伝子検査 / 予防医学 / 治験検査

 医療情報システム事業

電子カルテシステム販売・保守

 関連事業

食品衛生検査 / 環境検査 / 歯科検査

臨床検査は健康な未来への道しるべ



バイオとシステムで医療に貢献します

株式会社ビー・エム・エル

<http://www.bml.co.jp/>

本社 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3 TEL.03-3350-0111 (代表) FAX.03-3350-1180
BML総合研究所 〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1 TEL.049-232-3131 (代表) FAX.049-232-3132

FEATHER®

替刃交換が「安心・簡単」に フェザー®セーフティトリミングナイフ

フェザートリミングナイフに替刃の交換が容易に行える
セーフティタイプをラインナップ。

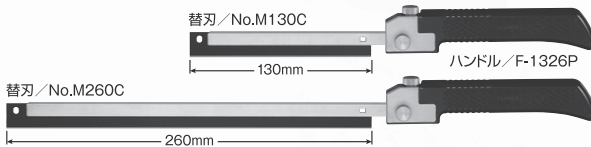
弊社は切れ味と安全性の両立を第一と考え、
医療従事者の事故防止に貢献いたします。

替刃は背金ごと交換。
安全に配慮した設計です。

カバー付きのため、
刃先に触れずに
交換できます。

ハンドルはオートクレーブ滅菌対応。

1本のハンドルで、**2タイプ**の替刃が装着できます。



マイクローム替刃

厳選された鋼材を素にフェザー独自の精密刃付けと特殊刃先コーティングにより、
病理標本ブロックの薄切に適した切れ味を発揮します。



製品カタログ・サンプルのお問い合わせは

●本製品は改良のため
予告なく仕様を変更
する場合があります。



フェザー安全剃刀株式会社
—メディカル商品部—

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1丁目2番2号
TEL.03-3864-0917 FAX.03-3862-8039
www.feather.co.jp/



9011 2017-01/01/09
13486-2017/01/09

東京ビジョンセンター <臨床検査分野>

弊社<臨床検査分野>の全分野製品を一度に体感いただけるスペースを新規オープンしました。

弊社製品の購入をご検討のお客様に、ご要望に合わせて最適な提案をいたします。現地にお越しになれない場合は、オンラインでの製品説明やデモンストラレーションも行っております。お気軽にご相談ください。

展示内容

- 血液学検査製品
- 免疫検査製品
- 生化学検査製品
- 微生物検査製品
- 遺伝子検査製品
- 臨床検査システム



東京ビジョンセンター<臨床検査分野>は
完全予約制です。

事前に担当営業までご連絡をいただくか、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

〒135-0063 東京都江東区有明3-5-7 TOC有明ウエストタワー12階

- りんかい線：国際展示場駅より徒歩3分
- ゆりかもめ：東京ビッグサイト駅より徒歩4分



© 2023 ベックマン・コールター株式会社

Beckman Coulter および Beckman Coulter ロゴは、Beckman Coulter, Inc. の登録商標です。



ベックマン・コールター株式会社

本社：〒135-0063 東京都江東区有明3-5-7 TOC有明ウエストタワー

お客様専用 ☎ 0120-566-730 URL www.beckmancoulter.co.jp

仕事や育児をしながら学べる

基本操作を学び臨床に活かす、
実技メインの超音波ハンズオンセミナー

超音波検査業務に携わる
きっかけにしたい…

復職までに勘を
取り戻したい…

現職の技師から直接コツを学べます



詳細はこちらから

お申込み・お問合せ

ask@ymberry.com



YMいちご株式会社

東京都大田区蒲田5丁目24-4
TEL 03-6715-9677

苦勞ないない

一般医療機器 移動式ディスクリード方式臨床化学自動分析装置
一般医療機器 便潜血測定装置
特定保守管理医療機器 OCセンサー-Ceres
製造販売届出番号 13B1X90003010015



Fit your life,
with our FIT
確かな健康を、信頼の検査で

OC-SENSOR Ceres

COMPACT & MULTIFUNCTIONAL HIGH PRECISION

コンパクトで多機能・高精度

-  省スペース化の実現
-  バーコード管理による利便性の向上
-  多項目同時測定を実現
-  自動化による操作性の向上
-  より安定した精度管理の実現
-  特異性の高い
ラテックス凝集比濁法の継承



製造販売元 **株式会社日立製作所**

〒105-6412 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号

一般医療機器 尿化学分析装置
特定保守管理医療機器
尿自動分析装置 US-2300
製造販売届出番号 26B3X00001000013

尿自動分析装置

US-2300

AUTOMATED URINE ANALYZER

Compact Processable Adaptable

コンパクト&高速処理でさまざまなシーンに対応
さらなる使いやすさを求めた設計

省スペースかつ迅速、大量処理に対応した「半自動装置のハイエンドモデル」。
メイン機、バックアップ機として幅広いシーンで活躍します。
操作性、メンテナンス性の向上とさらなる精度、安定性を追究しました。



製造販売元 **テラメックス株式会社**

〒612-8412 京都市伏見区竹田中川原町354

ISO15189要求事項への対応

装置の操作者と使用する試薬の製造番号、
使用期限を登録できます。

ご使用の際は、最新の電子化された添付文書、及び取扱説明書をご参照ください。なお、仕様・外觀については予告なしに変更する場合がございますので、予めご了承ください。

販売元



栄研化学株式会社

〒110-8408 東京都台東区台東4丁目19番9号

0139 CK

2022年6月作成

Canon

i が描く新たな地平。

アプリオが変わる。Aplio i-series が新しい頭脳を持つ。

先進技術を搭載し、超音波診断装置に革新をもたらした Aplio i-series の誕生から5年。

Aplio i-series は、コアとなるCPU/GPUを刷新し、設計段階で機械学習を行い、

キヤノンが培った先進の画像技術、ワークフロー、アプリケーションをより先鋭化しました。

超音波診断における、さまざまな診療領域・診断ニーズをハイレベル ワンストップで実現します。

Aplio i-series / Prism Edition の誕生です。 *自己学習機能を有していません。



Image Quality



Application

Work flow

オールインワンの1台をキヤノンから

Aplio i-series Prism Edition

※AI: Aplio i-seriesの略です。

【一般的名称】汎用超音波画像診断装置【製造販売元】キヤノンメディカルシステムズ株式会社

【販売名】超音波診断装置 Aplio i700 TUS-AI700【認証番号】228ABBZX000220000／【販売名】超音波診断装置 Aplio i800 TUS-AI800【認証番号】228ABBZX00021000

【販売名】超音波診断装置 Aplio i900 TUS-AI900【認証番号】228ABBZX00020000

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life